

弥生の現況とこれから

弥生PAPカンファレンス 2023 春

弥生株式会社

代表取締役 社長執行役員

前山 貴弘

新代表のご挨拶

前山 貴弘（まえやま たかひろ）

1977年東京生まれ 慶應義塾大学経済学部卒業
カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)及び
シンガポール国立大学の経営大学院修了

プライスウォーターハウスクーパース税務事務所
(現・PwC税理士法人)にて国内およびクロスボーダーの
税務コンサルティングに携わる

その後、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー
合同会社にて日系企業の海外子会社再建、
国内事業再編等の支援業務に従事し、
2020年に弥生の取締役管理本部長に就任、
2023年4月より代表取締役 社長執行役員
税理士・公認会計士資格を保持



執行体制

取締役 / 執行役員



前山 貴弘
代表取締役
社長執行役員



平野 拓也
取締役会長



飯野 弘也
取締役執行役員



橋本 武志
執行役員
開発本部



杉浦 雅幸
執行役員
顧客サービス本部



加藤 健一
執行役員
マーケティング本部



土肥 渉
執行役員
マーケティング本部



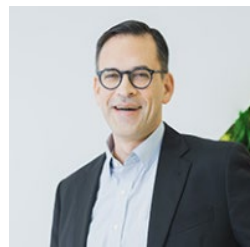
渡邊 博和
執行役員
経営企画室

経営体制

取締役 / 執行役員



前山 貴弘



平野 拓也



飯野 弘也



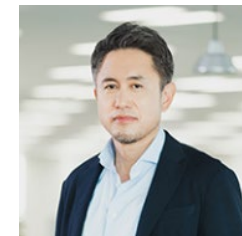
橋本 武志



杉浦 雅幸



加藤 健一



土肥 渉

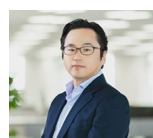


渡邊 博和

社外取締役



谷田川 英治



原田 秀一



太田 直樹



林 千晶

監査役



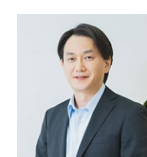
八木 健次



何 思寧



鈴木 由里



塚田 英樹

今後の経営について

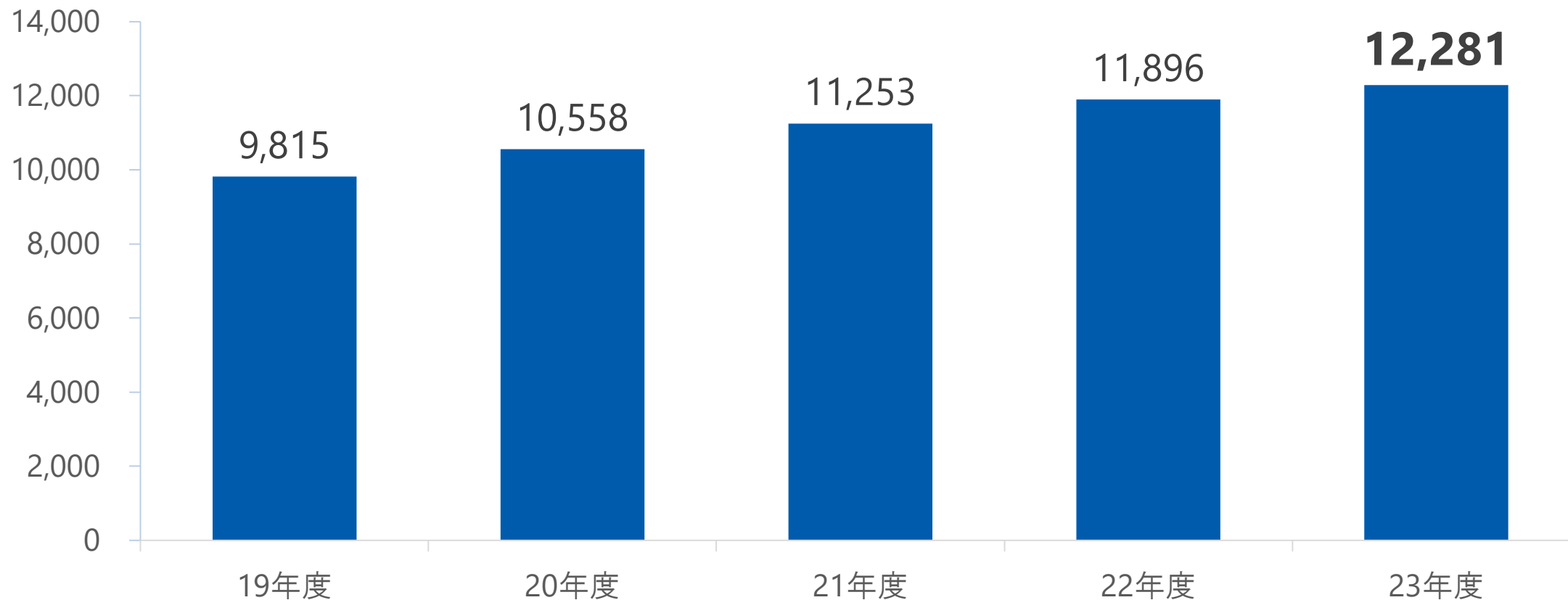
- 1ユーザーとして、1ファンとして
- クラウドとAIの価値を最大限活かし
- ワクワク、イキイキ

弥生の現況

弥生PAP会員数が12,000事務所を突破

■ 日本最大級の会計事務所パートナーネットワークはさらに拡大

弥生PAP会員事務所数



弥生PAP: 弥生Professional Advisor Program、会計事務所向けパートナープログラム

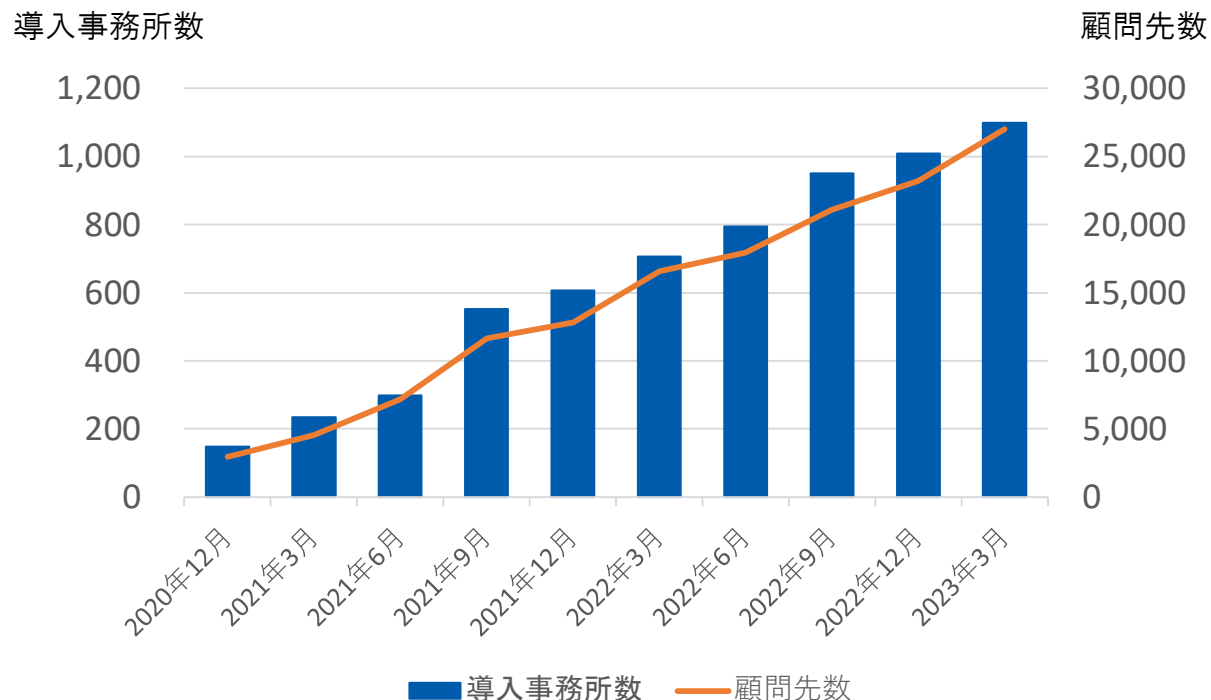
注: 各年度の期末実績 23年度は4月末実績

記帳代行支援サービスの導入も着実に進む

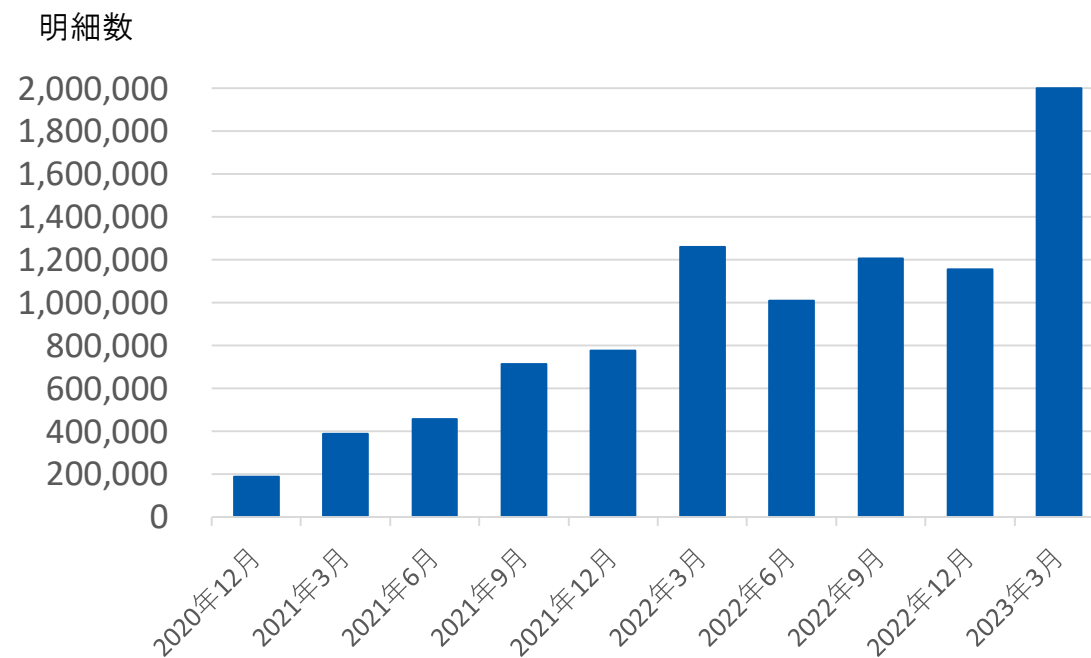
■ 導入事務所数、利用顧問先数は着実に増加

- ◆ リリース後2年半、1,100事務所、30,000を超える顧問先
- ◆ 令和4年度申告期も、最大15万明細/日を、1営業日納品、99.9%の品質を維持

導入事務所数と顧問先ライセンス数



証憑データ化明細数/月間



注: 各月末の実績(有償契約のみ)

インボイス制度/電子帳簿保存法の状況

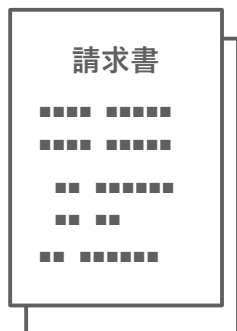
インボイス制度/電子帳簿保存法の概略

- ともに証憑の運用、管理に関わる法令であり、両法令を考慮した業務の見直しやシステムの検討が必要

2023年10月1日

インボイス制度開始

これまで以上に厳格なチェックが必要



- ✓ 登録番号の
実在性確認
- ✓ 税率ごとに合計額、
消費税額、適用税率が
記載されているか

2024年1月1日

電子取引のデータ保存義務化

メールやECサイトから受領した
証憑の紙保存が禁止に



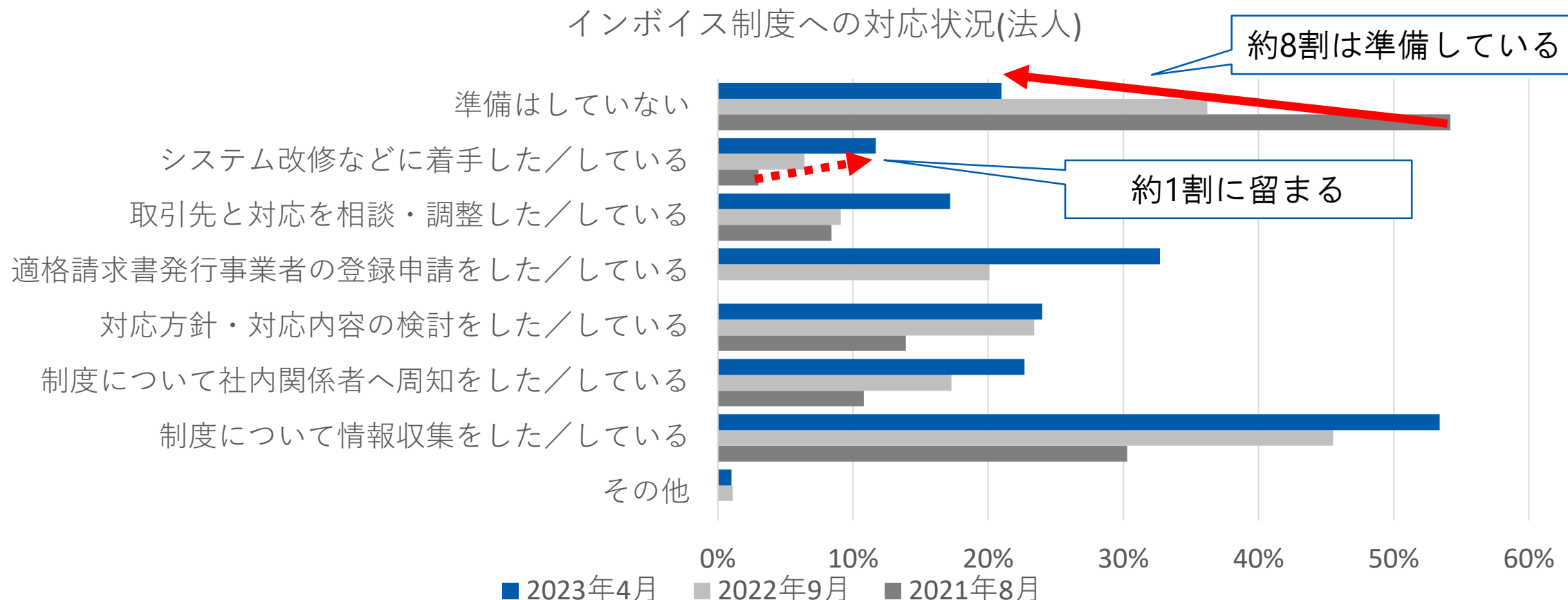
- ✓ 電帳法の保存要件を
満たす方法で、証憑を
保管しなければならない

保存
要件

データが改ざんされていないこと
検索・保存が可能なこと

事業者のインボイス制度対応状況

- 足元のインボイス制度対応状況は、法人が約8割と先行する形で動き始めているものの、システム対応は1割程度に留まっている

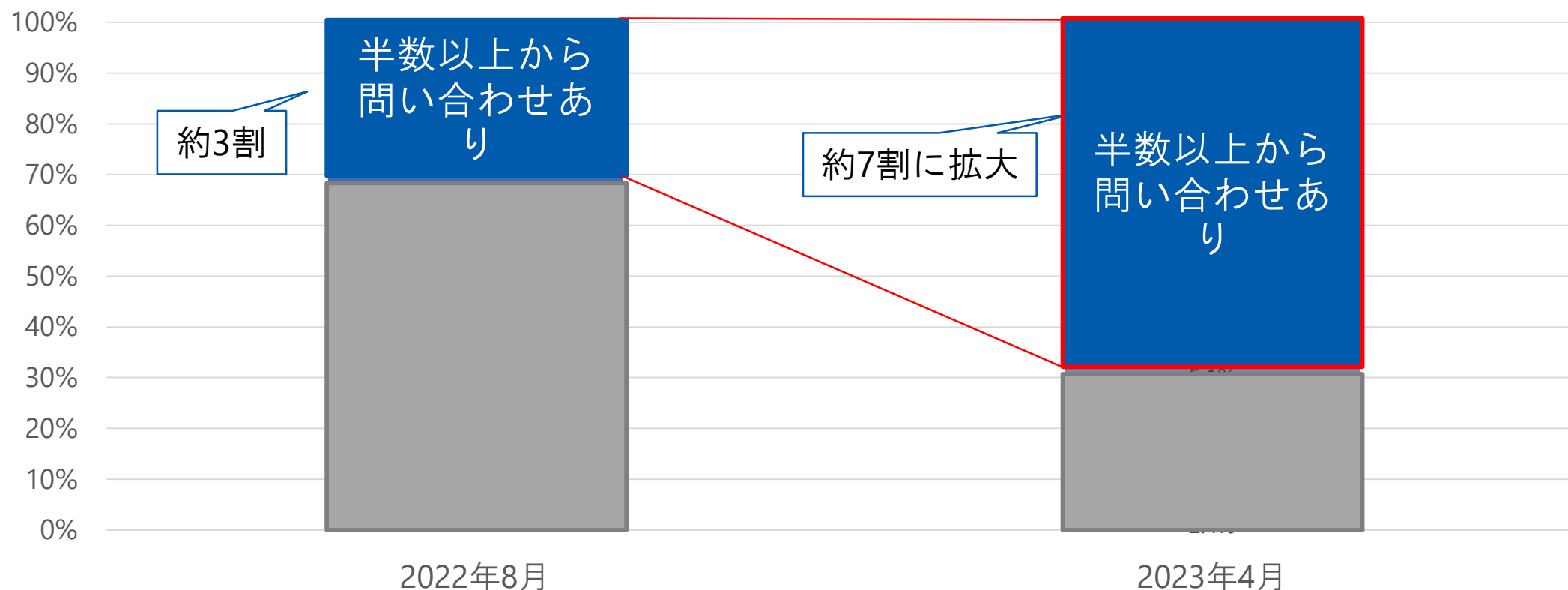


会計事務所のインボイス制度対応状況

■ 顧問先からの問合せ数も大幅に拡大

- ◆ 顧問先のうち問合せのあった割合は、昨年8月時点では3割程度だったが、2023年4月では7割を占める

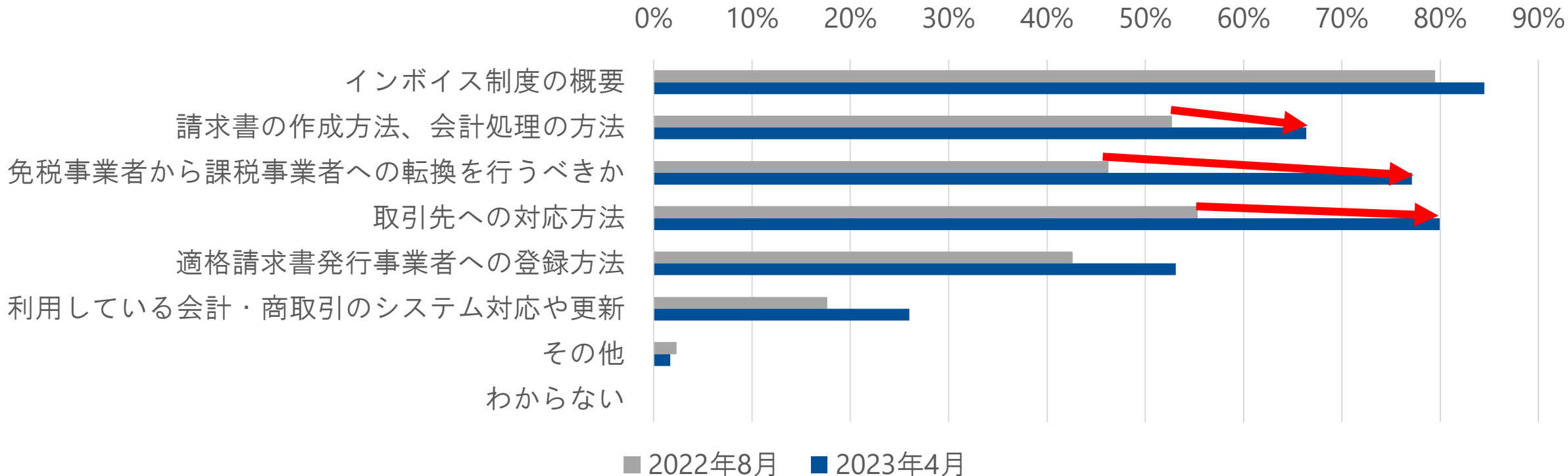
関与している顧問先の内、どのくらいの割合から問い合わせがありましたか



会計事務所のインボイス制度対応状況

- 請求書の作成方法や会計処理方法など具体的な問い合わせ内容が増えており、その変化を実感している事務所も多いと思われる

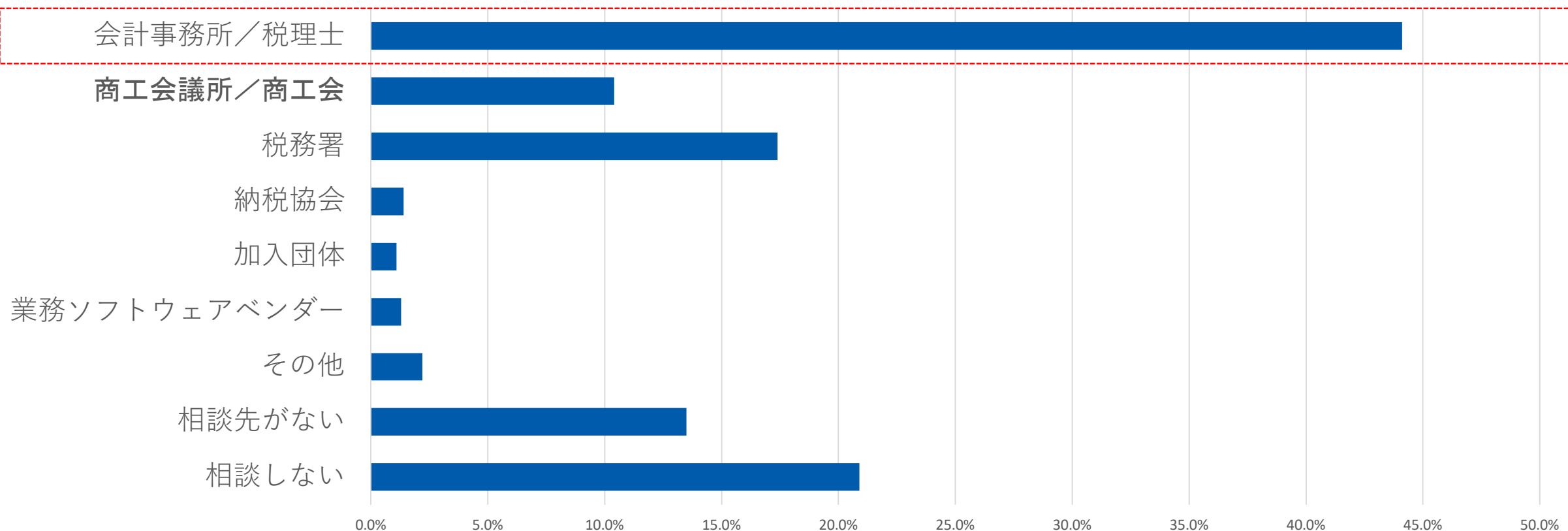
顧問先からどのような問い合わせがありましたか



法令改正に関する相談先として会計事務所への期待は高い

- とくに法令改正に関する相談先として会計事務所(PAP)に対する期待は高く、今後、顧問先への対応負荷はますます高まると予想される

インボイス制度導入などの法令改正について困った際に、どこに相談しますか



出所：事業者向け「インボイス制度対応状況」アンケート調査 2021/8：n=1,131 2022/9：n=1,913 2022/9：n=2,337

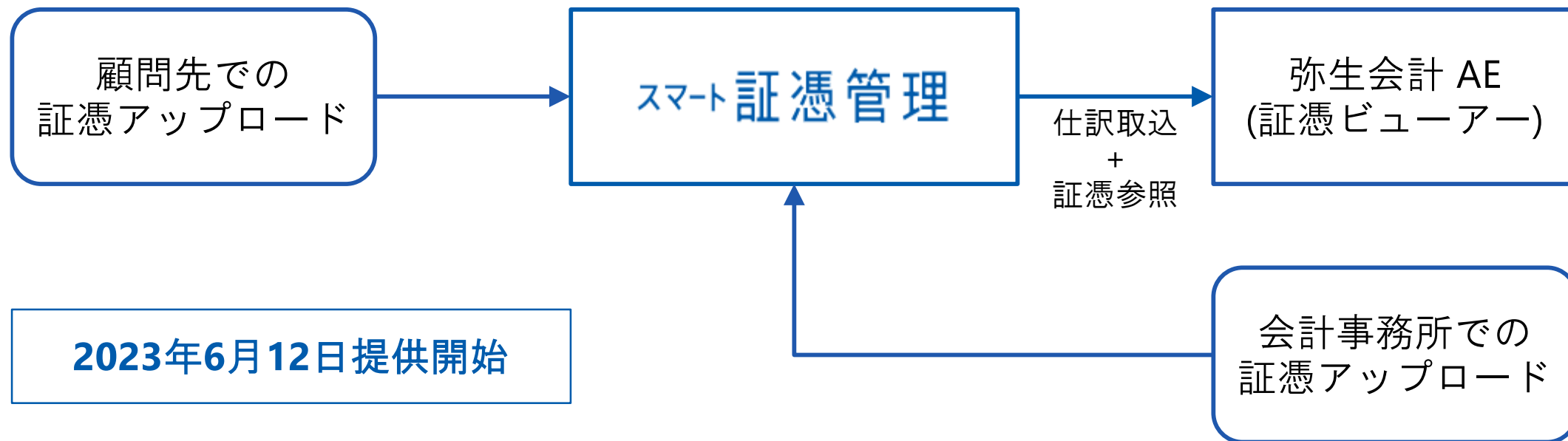
弥生は製品・サービスで事業者・会計事務所を支援

■ 事業者向け(自計化)の製品対応は完了・提供中

業務区分	主なポイント	対応時期
会計業務	<ul style="list-style-type: none">■ インボイス制度の仕訳入力に対応■ 少額特例に対応 ※2023年夏対応予定■ 消費税集計表等の対応■ 会計期間中の課税事業者への変更に対応■ スマート証憑管理との連携(適格請求書の判別に対応)	23シリーズ
	<ul style="list-style-type: none">■ 消費税申告書の様式対応 ※2023年秋頃対応予定	24シリーズ
販売管理業務	<ul style="list-style-type: none">■ 適格請求書の発行に対応■ 発行請求書の控えをスマート証憑管理に自動保存可能■ 仕入税額控除に基づいた仕訳の作成に対応	23シリーズ

自計化支援も、記帳代行支援も

- いよいよ記帳代行顧問先もスマート証憑管理が利用可能になり、スマート証憑管理によってインボイス制度および電子帳簿保存法に対応が可能



弥生はデジタル化を進める

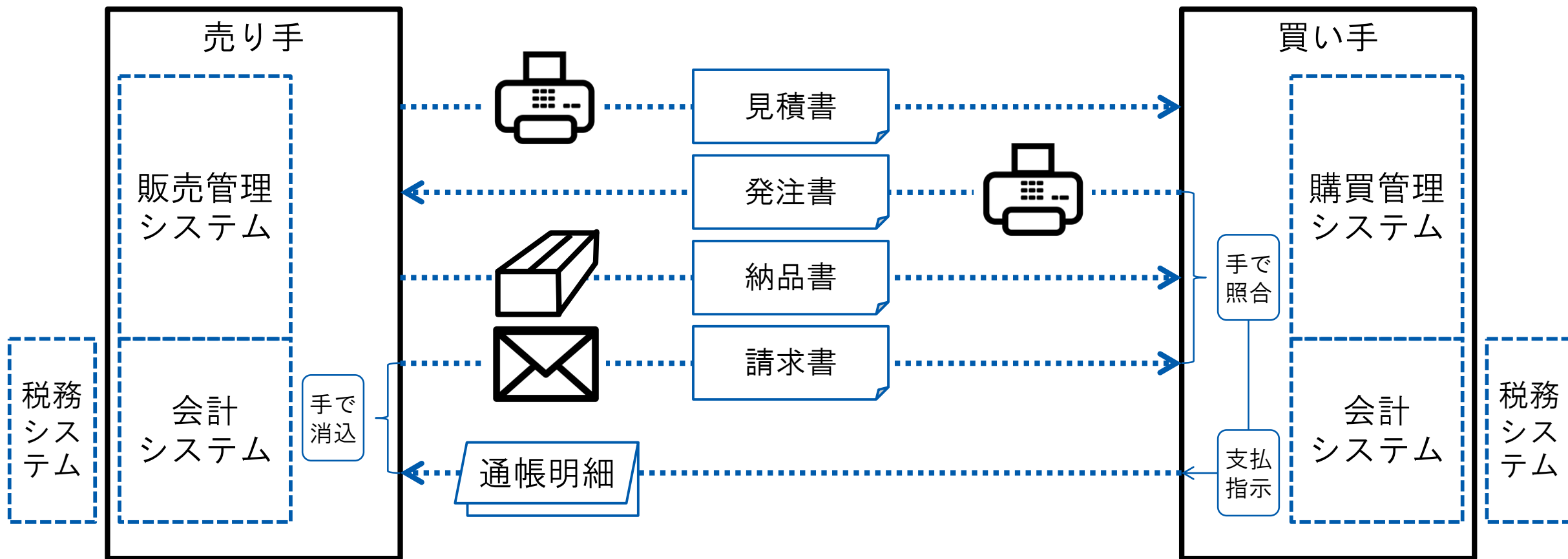
- これまでは紙を前提として、その一部の「電子化」(Digitization)を進めてきたが、今後はデジタルを前提とし、業務のあり方も見直す「デジタル化」(Digitalization)を目指すべき
 - ◆ 紙の電子化では業務は大きくは変わらず、事業者の業務効率化につながらない
 - ◆ これまでの電子化は概ね、行政側にはメリットはあっても、事業者側にはメリットを実感できないものに留まる

[現状] → [これから]

業務デジタル化のステージ	ステージ0 紙文化	ステージ1 電子化	ステージ2 電子化の徹底	ステージ3 デジタル化
媒体	紙	概ね紙 一部電子データ	電子データ	電子データ
業務のあり方	従来通り	従来通り	概ね従来通り	ゼロから再設計

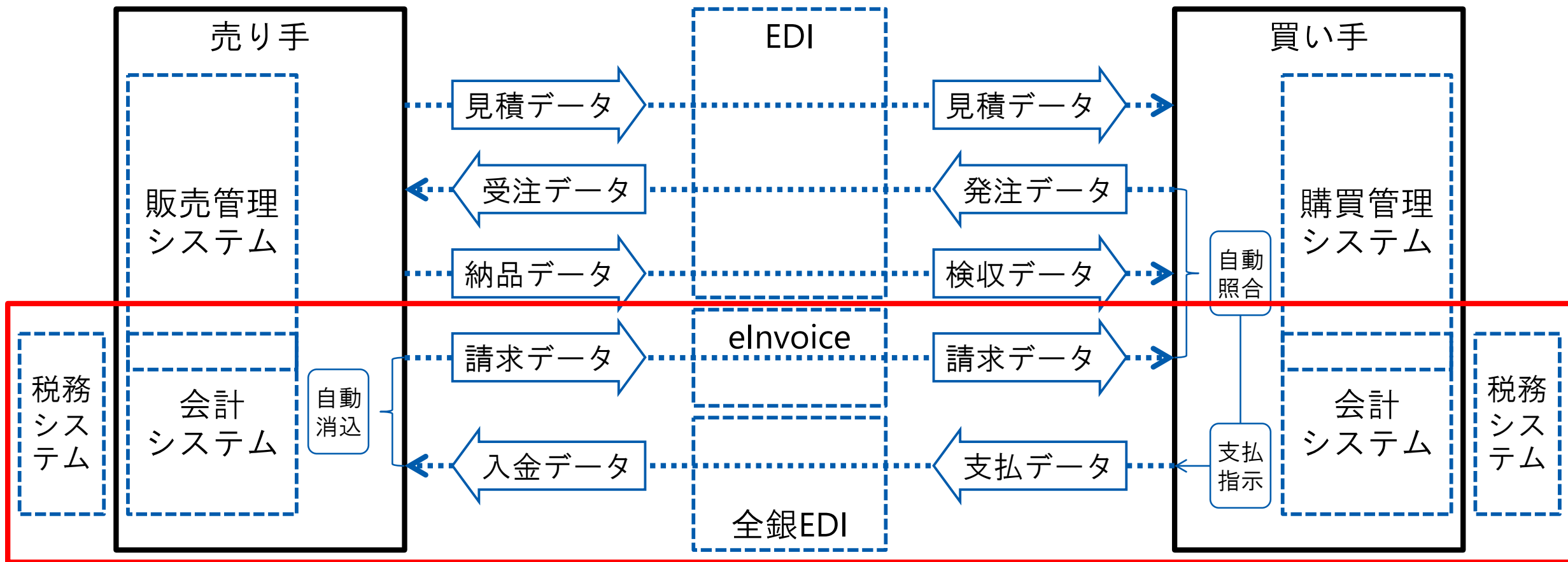
現状の商取引はアナログ処理が多く存在

- 見積～受発注～請求～支払/入金消込業務が概ね紙と手作業で成り立っている
 - ◆ 紙と手作業が事業者の生産性向上の妨げとなっている



単なる法令改正対応ではなく、業務効率化を実現する

- まずはデジタルインボイスを契機に請求～支払/入金消込の一気通貫を目指す
 - ◆ 将来的には見積～受発注～請求～支払/入金消込業務のデジタルでの一気通貫を目指す



弥生は両輪で着実に推進

足元での 法令改正対応 & 業務効率化

- お客さまが支障なく業務を進められるように着実に対応
- お客さまと会計事務所の業務効率化を着実に進める

未来に向けた 業務のデジタル化

- 社会全体のデジタル化をリードする
 - ◆ デジタルインボイス
 - ◆ 年末調整のデジタル化
 - ◆ 社会保険手続き? 確定申告?

未来のデジタル化をしっかりと見据えながら、
今できる業務効率化を着実に進める

弥生はスモールビジネスの事業の支援も行っていく

業務の
支援

+

事業の
支援

足元での
法令改正対応 &
業務効率化

未来に向けた
業務のデジタル化

事業者の起業から事業の承継まで、
あらゆるニーズにお応えする

弥生は事業コンシェルジュとして、
お客さまの業務だけでなく、事業そのものも支援していく

弥生の事業支援サービス

- 事業開始から事業承継に至るまで、小規模事業者の困りごとをトータルで支援
- 多くの事業者、多くの弥生PAP会員の力を活かし、さらに業務データを活用することでより便利に使える今までにないサービスを提供してまいります



税理士紹介ナビ

- 年間で約2,000件のお客さまをご紹介

事業支援サービスでの直近の強化施策

■ 起業・開業ナビ

- ◆ 2023年2月末に「弥生のかんたん開業届」をリリース
- ◆ 2023年3月より公式LINEアカウントを開設

■ 税理士紹介ナビ

- ◆ Chatworkチャンネルにて、案件情報のご案内を開始

■ 資金調達ナビ

- ◆ 借入金の返済金額目安が計算できる「返済シミュレーター」機能を2022年10月に追加
- ◆ 創業時の融資申請書類・事業計画が作成できる「創業計画をつくる」機能を2022年12月に追加

■ 事業承継ナビ(弥生のおんしんM&A)

- ◆ 伴走支援/おまかせプラン提供開始
- ◆ オンライン相談窓口を開設

税理士紹介ナビ

- 会計事務所の支援を必要とするお客さまを弥生PAP会員へ無料でご紹介
 - ◆ 今年度は2,000件を超えるお客さまを送客できる見込み
- Chatworkを活用したご案内の仕組みを試行中
 - ◆ 今秋、更なるバージョンアップを予定



- 事務所情報を更新いただくことで、検索順位が上昇します
- ご紹介の機会を増やすためにも積極的にご利用ください

詳細は、弥生PAP会員サイトの手順書一覧「税理士検索 掲載情報」を参照ください

<https://www.yayoi-kk.co.jp/pap/member/license/>

事業承継ナビ(弥生のおんしんM&A)

- 事業者と事業者のM&Aを支援する会計事務所のためのM&Aプラットフォームを
昨年8月よりサービス開始

弥生のおんしん M&A 売りたい 買いたい 支援したい 利用登録 ログイン

業務ソフトシェア No.1*の
弥生 が提供する
中小企業
M&Aプラットフォーム

* 全国主要家電販売店・パソコン専門店・ネットショップ2,643店のPOS実売統計で、弥生は2021年の年間最多販売ベンダーとして最優秀賞を獲得。
(業務ソフト部門：23年連続受賞、中堅ソフト部門：18年連続受賞) - 株式会社BCN調べ

- M&Aの支援についてお困りの
弥生PAP会員向けの相談窓口も開設
(ご相談ください！)

ご相談例)

- ・ M&Aって何から始めたらいいの？
- ・ 弥生のツールの使い方を知りたい
- ・ 顧問先の株価を試算したい
- ・ 事務所を譲りたい
- ・ おまかせプランについて教えて欲しい

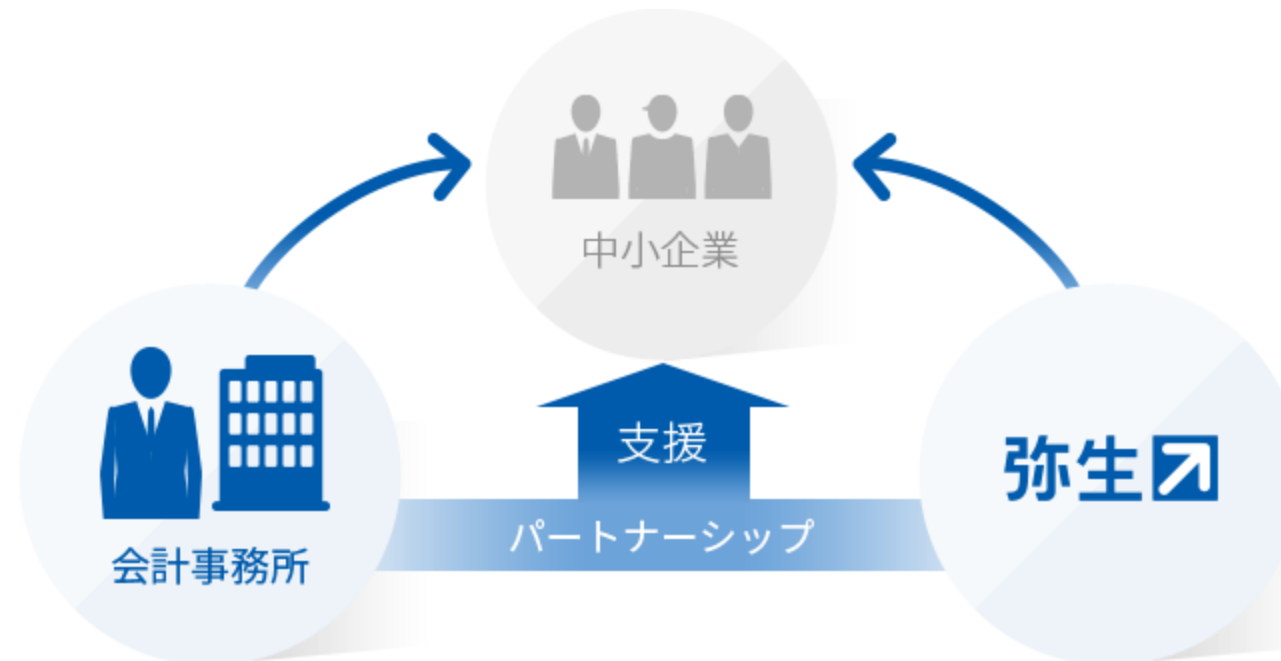
https://form.yayoi-kk.co.jp/form/order/pap/ma_soudan.html

今後もお客さまの事業の支援を皆さまと共に推進

- 目の前のインボイス制度/電子帳簿保存法への対応から、弥生PAP会員の皆さまと一緒に、お客さまの業務だけではなく、事業そのものも支援していく

事業の成功

付加価値の提供



弥生シリーズ
事業支援サービス

弥生PAP会員／中小企業・起業家／弥生がWin-Win-Winの関係になるよう、サービスを共創し、協働してまいります。

弥生の電帳法/インボイス制度対応 最新情報 第1部

弥生PAPカンファレンス 2023 春

弥生株式会社

マーケティング本部

電帳法/インボイス制度の会計事務所への影響

会計事務所への影響

- 電帳法/インボイス制度施行で今後も様々な対応に追われる
 - ◆ 顧問先への対応(登録申請支援、課税事業者への変更検討、システム対応・・・)
 - ◆ 事務所内でも勉強会や運用フローの見直し
- 電帳法/インボイス制度施行に対応するため業務の効率化を行い、対応に割く時間の確保、働きやすい環境作り
 - ◆ インボイス判定にかかる業務の見直し
 - ◆ 工数増加に伴う業務効率化(残業増に伴う対策)
- 適切な顧問料の見直し
 - ◆ 顧問先へ納得してもらえる説明と交渉

様々な課題があるが、このまま何も対応しないと・・・

会計事務所への影響(作業時間)

- 手入力前提で法令対応する場合、作業時間は約2倍に

	作業時間	コスト
2023年9月まで【手入力】の場合		
証憑受取 ▶ 目検 ▶ 記帳	200分	5,000円*
2023年10月以降【手入力】の場合		
証憑受取 (証憑管理) ▶ 目検 (項目増) ▶ 国税庁サイトで登録番号を検索 ▶ 記帳 (項目増)	380分	9,500円*

手入力前提で二つの法令に対応する場合 **作業時間は約2倍に**



記帳顧問先が20件の場合 **60時間/月もの時間が失われるリスクも**

*時給1,500円のパート職員が200仕訳/月を処理するケースをもとに試算(人件費のみ考慮)

会計事務所における対応状況

- 法令対応を起点として、事務所の経営課題解決に取り組んでいる事務所、取り組めていない事務所で対応に差が出始めている

取り組んでいる事務所

- 電子化/デジタル化の推進
- 法令改正に伴う負担増への対策
 - 職員の働きやすい環境作り
 - 顧問料の見直しと交渉
- システムのテスト稼働と運用フローの見直し

取り組めていない事務所

- 法令施行を様子見している
- 漠然とした不安はあるが、具体的な対策まで踏み込んでいない
- 各種システムの情報収集はしているが、システム選定はこれから予定している

弥生PAP会員インタビュー

- 法令対応を起点として、事務所の経営課題解決に取り組んでいる弥生PAP会員の取り組みをご紹介します
- 税理士法人服部会計事務所(服部 様)
 - ◆ 所在地：東京都千代田区
 - ◆ 設立年：2003年
 - ◆ 職員数：18名

インタビューのサマリー

- 法令対応に伴う業務負荷増への危機感を持っている
- 法令対応を起点に経営課題を解決していきたいと考えている
 - ◆ 顧問先の満足度向上による事務所経営安定のため
 - ・ 顧問先の満足度向上には職員のスキルアップ、そのための時間の確保が必要
 - ◆ 職員の満足度向上による事務所経営安定のため
 - ・ 新規採用はかなり難しくなっているため、今いる職員に長く働き続けてもらうことが必要
 - ◆ 適切な顧問料、利益確保による事務所経営安定のため
 - ・ 法令対応に伴う工数増について顧問先と早めに課題共有し、顧問料アップの交渉が必要
- 使いやすさ、価格面から弥生製品/サービスを活用して法令対応を進めていく

法令対応は「やるのが当たり前」

やるからには経営課題も解決していくという意思を持ち、対応を進めている

- 弥生の電帳法/インボイス制度対応 - 法令対応を起点とした生産性向上の実現

■ 全体ソリューション

「スマート証憑管理」でインボイス制度と電帳法双方に対応

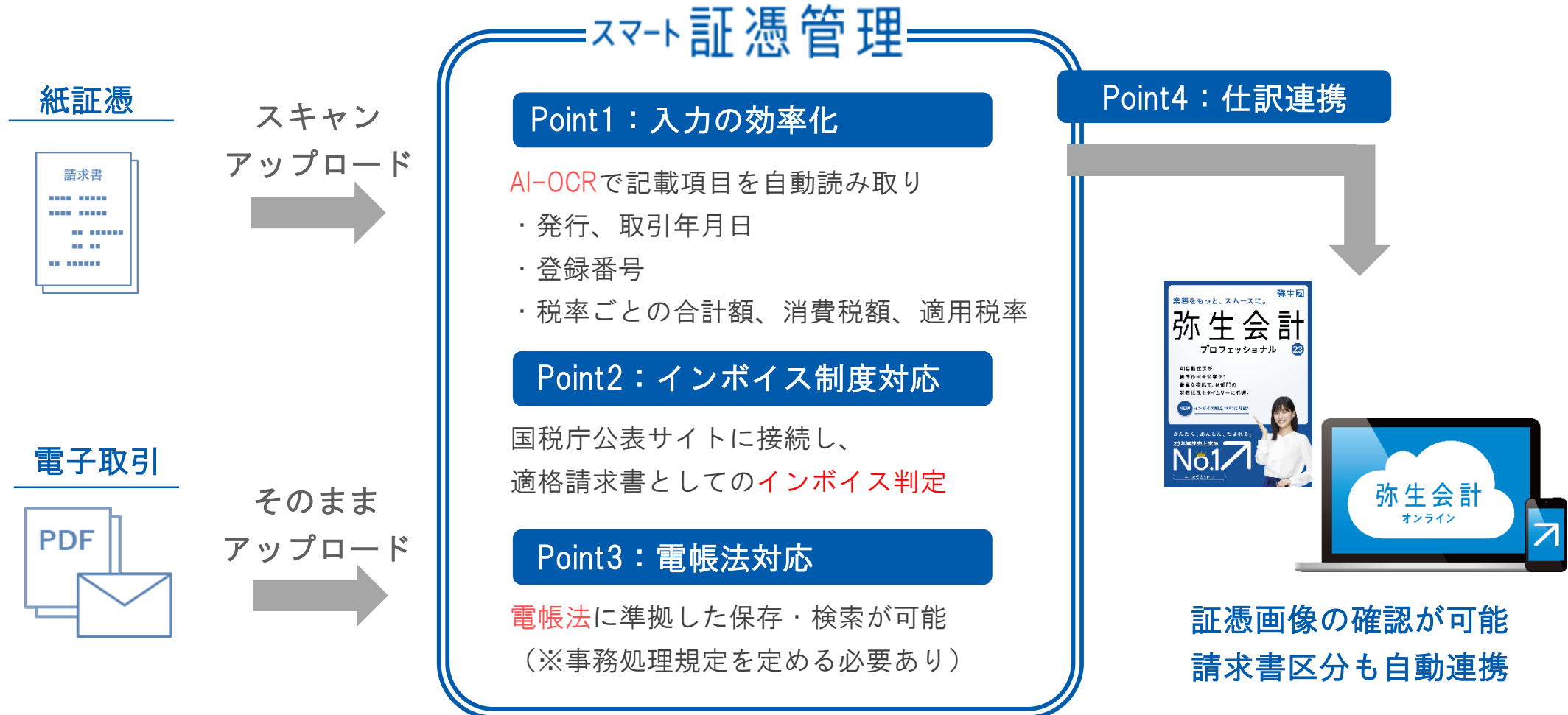
■ 2023年1月に「スマート証憑管理」をリリース

- ◆ インボイス制度対応業務を効率化
- ◆ 電帳法「スキャナ保存(同第4条3項)」 「電子取引(同第7条)」へ対応

The screenshot displays the 'Smart Document Management' (スマート証憑管理) web application. The interface includes a left-hand navigation menu with options like '受領証憑' (Received Documents), '発行証憑' (Issued Documents), 'アップロード' (Upload), '取引先管理' (Customer Management), and '設定' (Settings). The main content area shows a document entry for '20231009 弥生株式会社 請求書_弥生株式会社'. A green notification bar indicates that the document is qualified and has been judged as a request form. Below this, there are tabs for '証憑' (Documents), '履歴' (History), '添付ファイル (0)' (Attachments), and '関連証憑 (0)' (Related Documents). The '証憑' tab is active, showing a list of document details: '証憑種別 * 請求書', '電帳法種別 ② 電子取引', '証憑番号 ②', '発行日 * ② 2023/10/09', and '取引日 ② 2023/10/09 ~ 2023/10/31'. A preview of the document is shown on the right, featuring a header with the date '2023年10月09日' and request number '請求番号: 20230322-001'. The document title is '請求書' (Request Form). The recipient is '厚木産業株式会社 様' (Atsugi Industry Co., Ltd.). The sender is '弥生株式会社' (Yayoi Co., Ltd.). The document includes a request amount of '¥ 374,000 -' and a payment deadline of 'お支払い期限: 2023年11月30日'.

「スマート証憑管理」4つのポイント

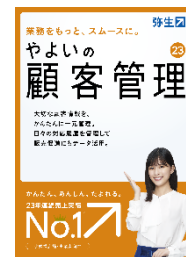
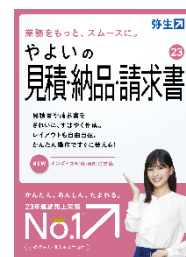
- 証憑アップロードから弥生会計への仕訳連携、電帳法に準拠した保存・管理はもちろん、その間に発生する作業の効率化に寄与するサービス



「スマート証憑管理」の利用条件

- 弥生シリーズをご利用中で、下記のいずれかにあてはまる方は、追加費用なしでご利用可能(弥生PAP会員は無料で自社利用が可能)

各種デスクトップアプリ+あんしん保守サポートにご加入のお客様



あんしん保守サポート

各種クラウドアプリをご契約いただいているお客様



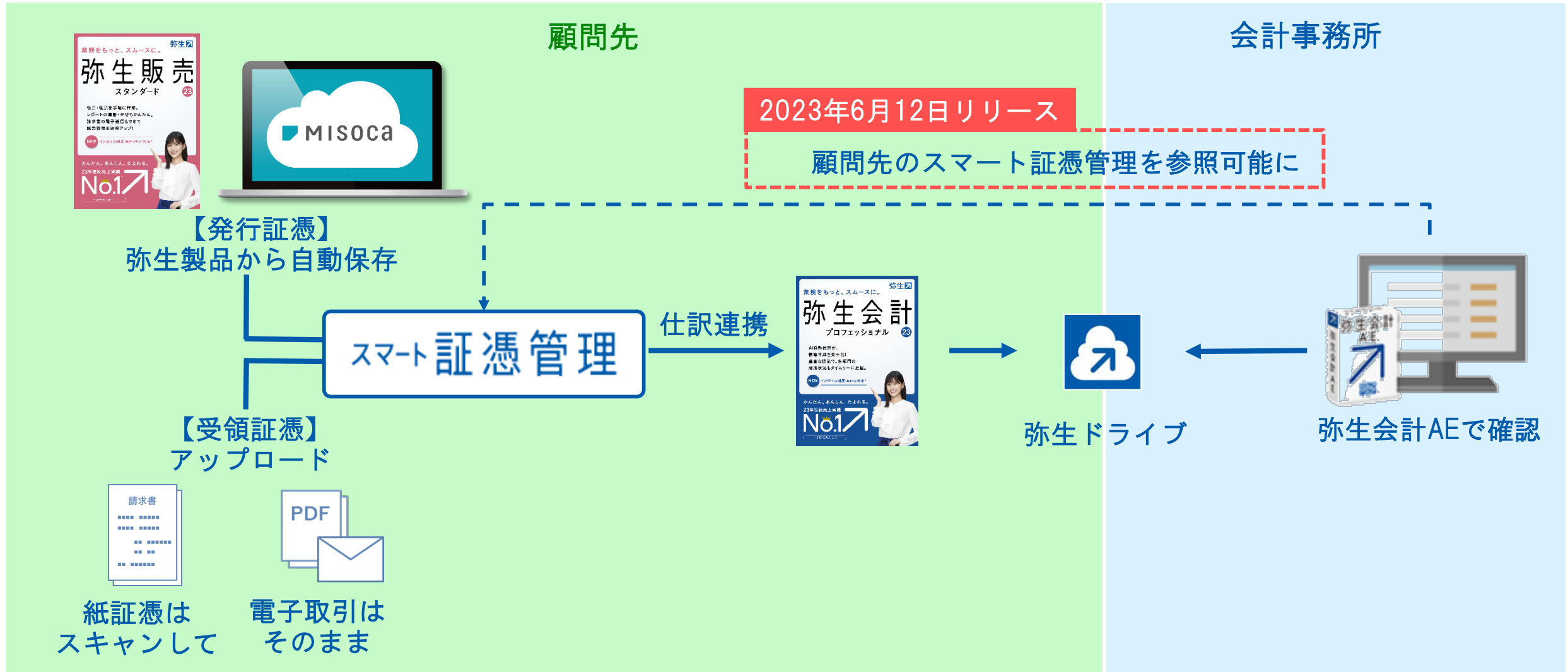
※AI-OCRは、当面の間、無料提供を予定しております。一定の利用枚数を超える場合には別途課金が発生する等の変更を行う可能性がございます。変更の場合は確定次第、ご案内いたします。

顧問先の状況に合わせた法令対応

■ 自計化顧問先

自計化顧問先の運用例

- 顧問先も会計事務所も法令対応はもちろん、効率化も可能に



製品/サービスの導入メリット

- 「弥生販売」 / 「Misoca」 「スマート証憑管理」 の導入で法令対応のみならず、業務効率化も実現

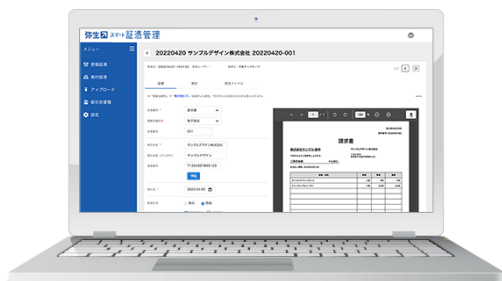
「弥生販売」 / 「Misoca」



導入メリット

- ・簡単にインボイスを作成、発行できる
- ・発行証憑は「スマート証憑管理」に自動保管される

「スマート証憑管理」



導入メリット

- ・一元管理ができる
- ・インボイス判定機能でチェック負担を軽減
- ・電帳法の保存要件を満たすことができる
- ・弥生会計への仕訳連携による入力業務の負担軽減
- ・画像データは、顧問先と会計事務所でいつでも共有可能

顧問先に合わせた法令改正対応

■ 記帳代行顧問先

【再掲】 会計事務所への影響(作業時間)

- 手入力前提で法令対応する場合、作業時間は約2倍に

2023年9月まで【手入力】の場合



作業時間

コスト

200分

5,000円*

2023年10月以降【手入力】の場合



380分

9,500円*

手入力前提で二つの法令に対応する場合 **作業時間は約2倍に**



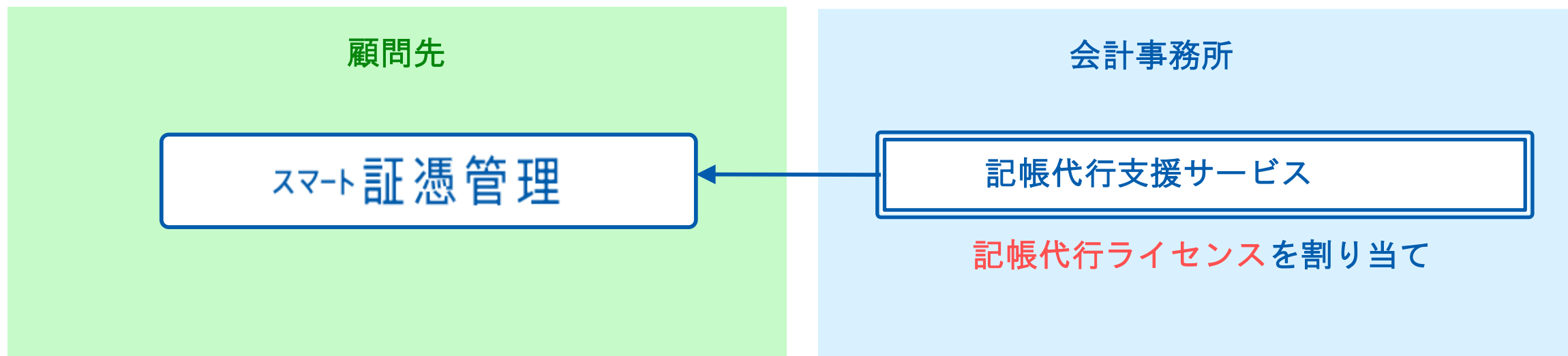
記帳顧問先が20件の場合 **60時間/月もの時間が失われるリスクも**

*時給1,500円のパート職員が200仕訳/月を処理するケースをもとに試算(人件費のみ考慮)

■ 弥生製品をお持ちでない顧問先もスマート証憑管理を利用可能に

◆ ご利用手順

- 会計事務所にて記帳代行支援サービスをご契約
- スマート証憑管理の提供が必要な顧問先の記帳代行ライセンス割当を実施
- 顧問先にて利用登録



そもそも「記帳代行支援サービス」とは？

■ 会計事務所の記帳代行業務効率化を支援する弥生PAP会員専用サービス

記帳代行用ツール

顧問先の金融機関データと自動連携
通帳・クレカ明細の送付が不要に



インターネットバンキング



クレジットカード



電子マネー

- いつでも明細を確認可能
- ID・PASSは顧問先が入力

証憑データ化サービス

証憑画像をアップロードするだけ
自動仕訳に必要な項目を入力代行



スキャン



アップロード

- 18時までのアップロードで翌営業日納品
- 手書き証憑・通帳にも対応

自動仕訳

使い慣れたAEで
確認・修正



弥生会計AEでチェック

- ブラウザを起動せずに入込
- 仕訳に紐づく証憑画像も確認可能

記帳代行顧問先へのスマート証憑管理の機能を追加

- インボイス制度・電帳法開始でより煩雑化する証憑管理・記帳業務の効率化をサポート

記帳代行用ツール

銀行やクレカ連携で
手入力が0に



インターネットバンキング



クレジットカード



電子マネー

証憑データ化サービス

アップロードするだけで
紙証憑を仕訳データ化



スキャン



アップロード

インボイス制度・電帳法対応 NEW

- スマート証憑管理と連携
- ✓ 電帳法要件に基づく保存・検索
- ✓ 適正性判定の自動化



- 弥生製品を持っていない顧問先も「スマート証憑管理」の利用が可能に

自動仕訳

使い慣れたAEで
確認・修正



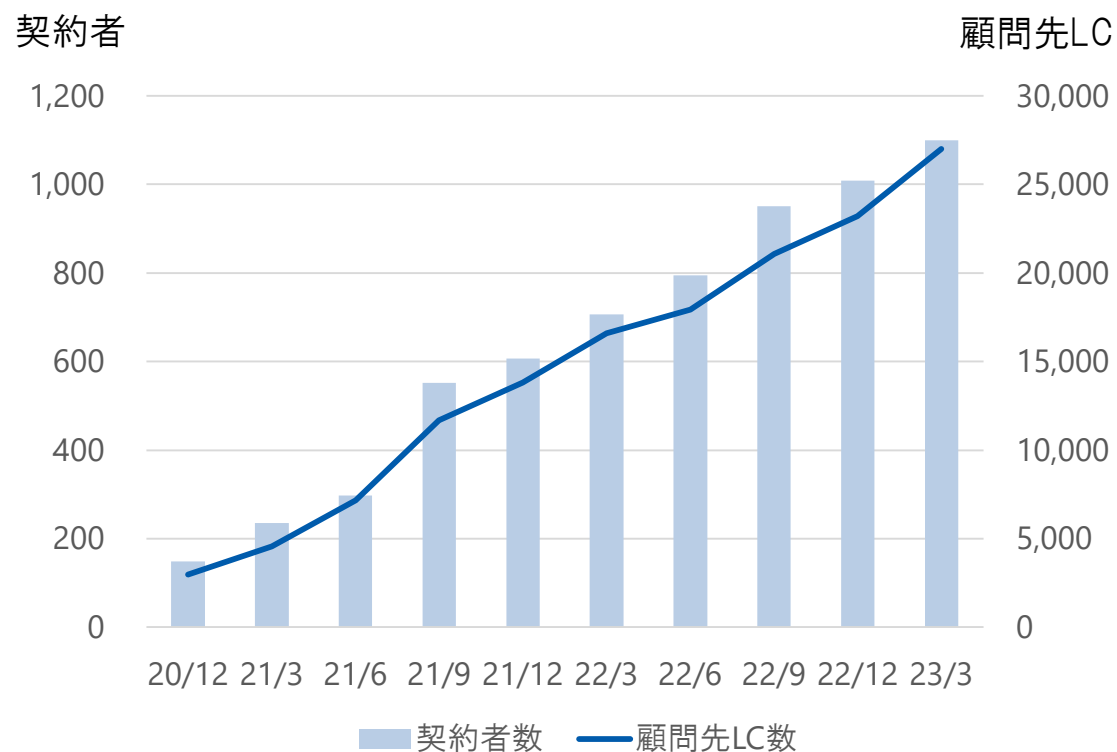
弥生会計AEでチェック

- ブラウザを起動せずに入込
- 仕訳に紐づく証憑画像も確認可能

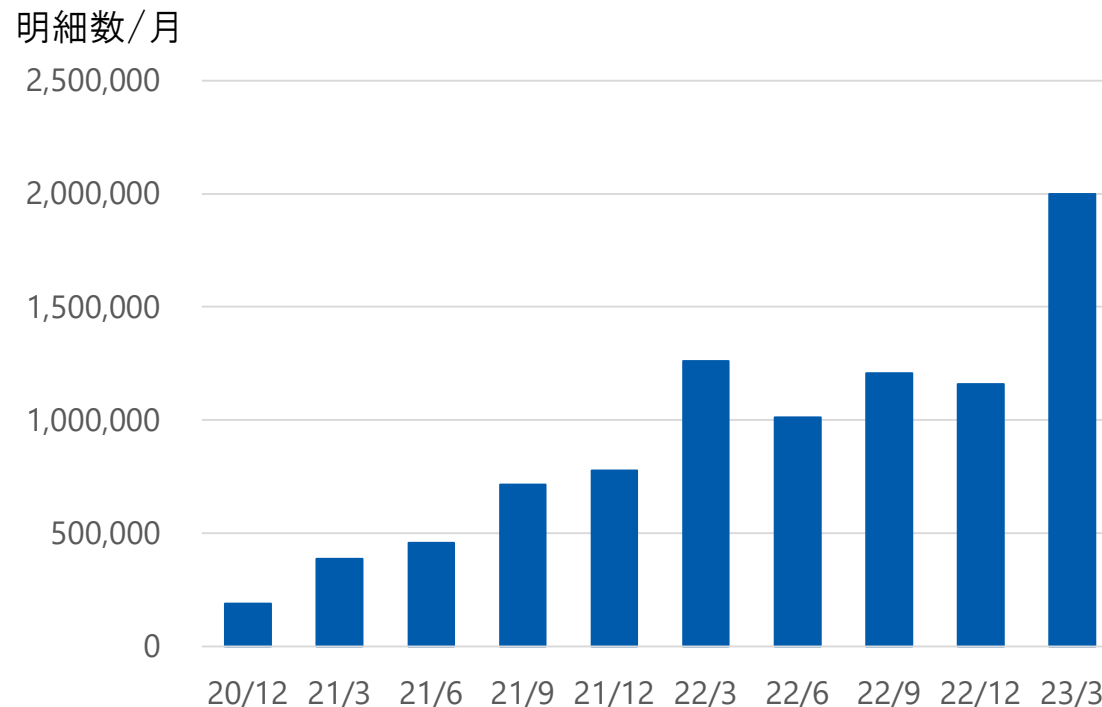
「記帳代行支援サービス」のご利用状況

- 1100事務所、30,000を超える顧問先に記帳自動化サービスをご提供
- 令和4年度申告期も、最大15万明細/日を、1営業日、99.9%品質を維持

契約事務所数と顧問先ライセンス数



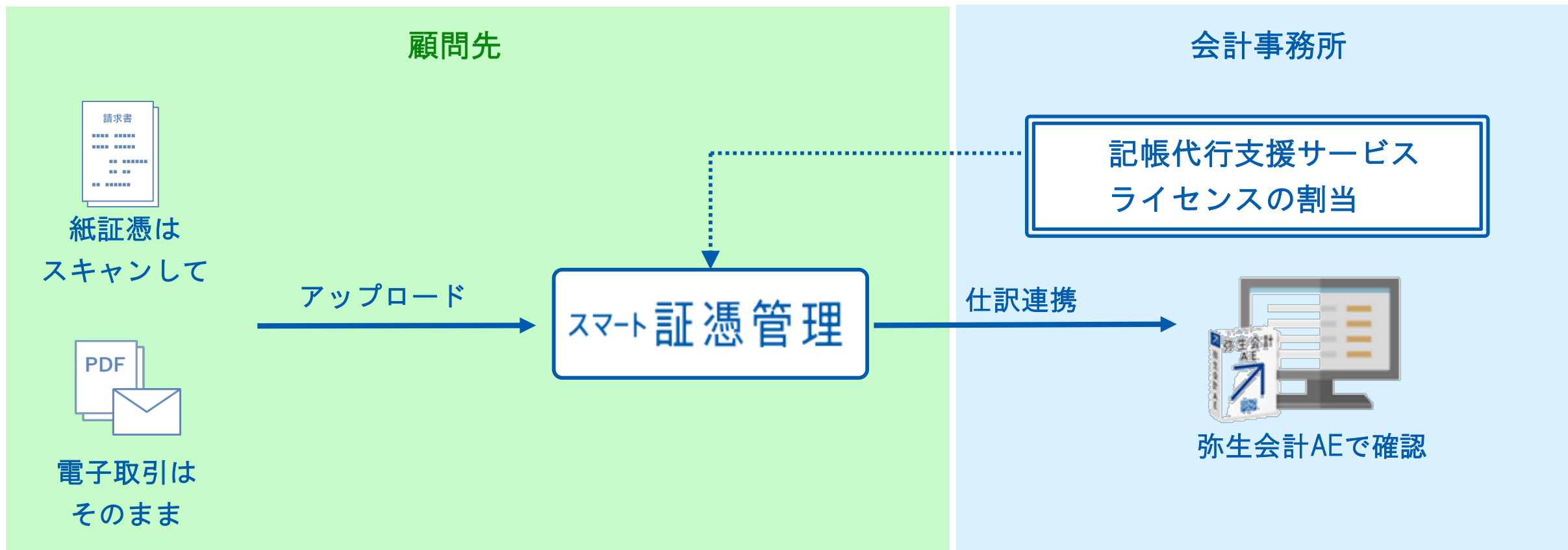
証憑データ化明細数/月間



ケース1：顧問先からアップロード

2023年6月12日リリース

- 顧問先がスマート証憑管理へ証憑をアップロード、会計事務所で仕訳取込



顧問先によっては…

- ・ 顧問先の業務フローを変えるのが難しい
- ・ スキャンやアップロードをお願いしづらい



業務実態を踏まえた現実的な選択肢を

次のスライドでご紹介

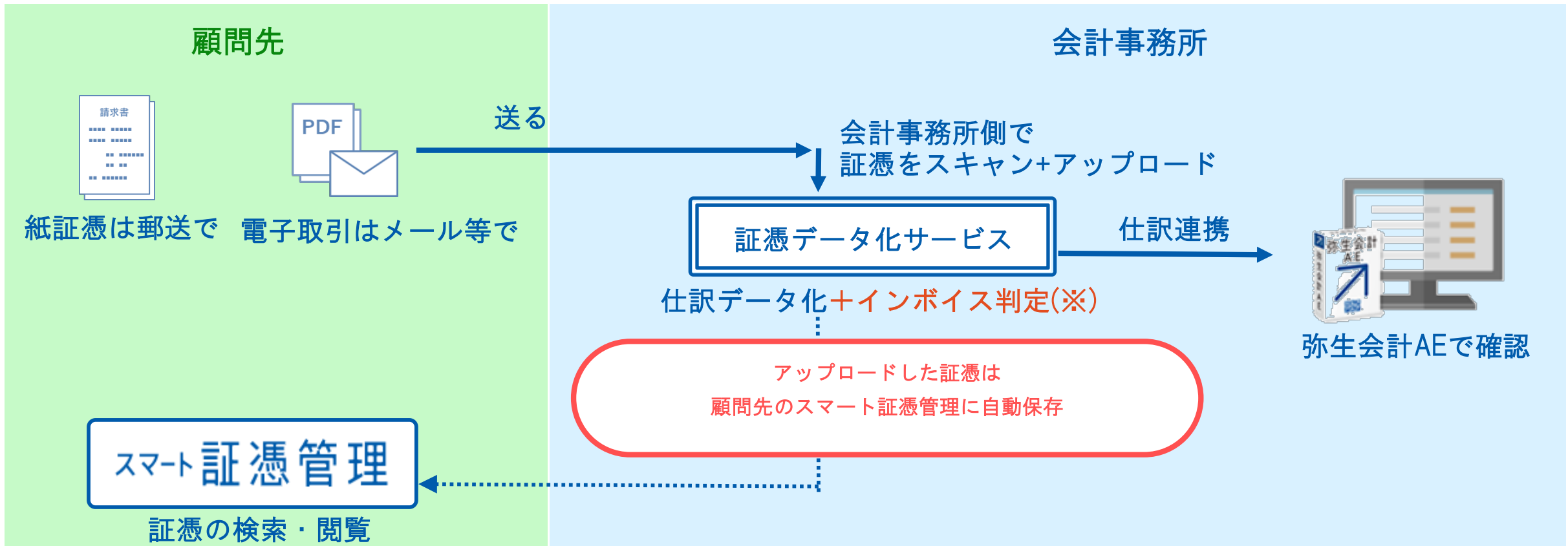
※会計事務所側で、代行してスマート証憑管理にアップロードすることも可能

© 2023 Yayoi Co., Ltd. All rights reserved.

ケース2：証憑データ化サービスを利用

2023年6月12日リリース

- これまでの顧問先の業務フローを変えることなく、法令改正に対応可能
- インボイス制度業務の効率化と電帳法(「スキャナ保存(同第4条3項)」 「電子取引(同第7条)」)双方に対応

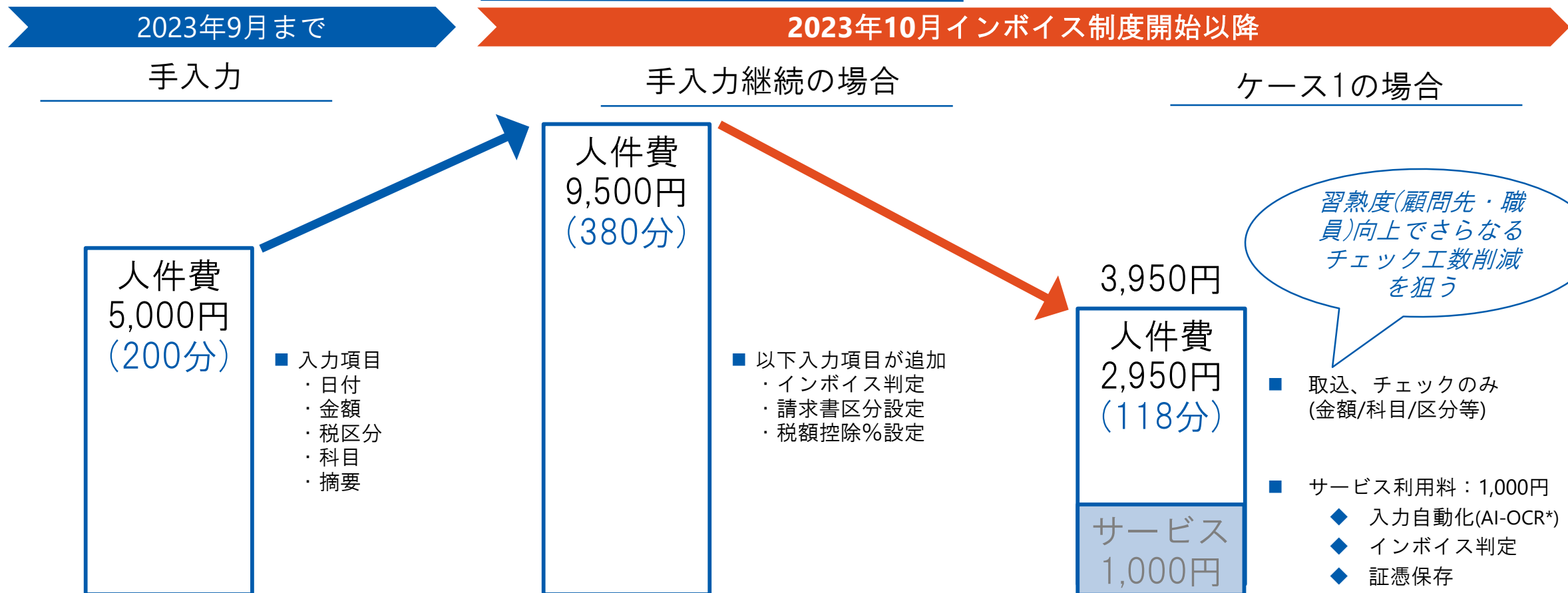


※登録番号の实在性/有効性を判定

事務所経営へのインパクト(ケース1の場合(弥生試算))

- 記帳業務に係る総費用を削減することで、顧問料交渉内容により、顧問先あたり収支の大幅改善を目指す(顧問先への導入サポートは別途必要)

記帳業務のコスト構造の変化

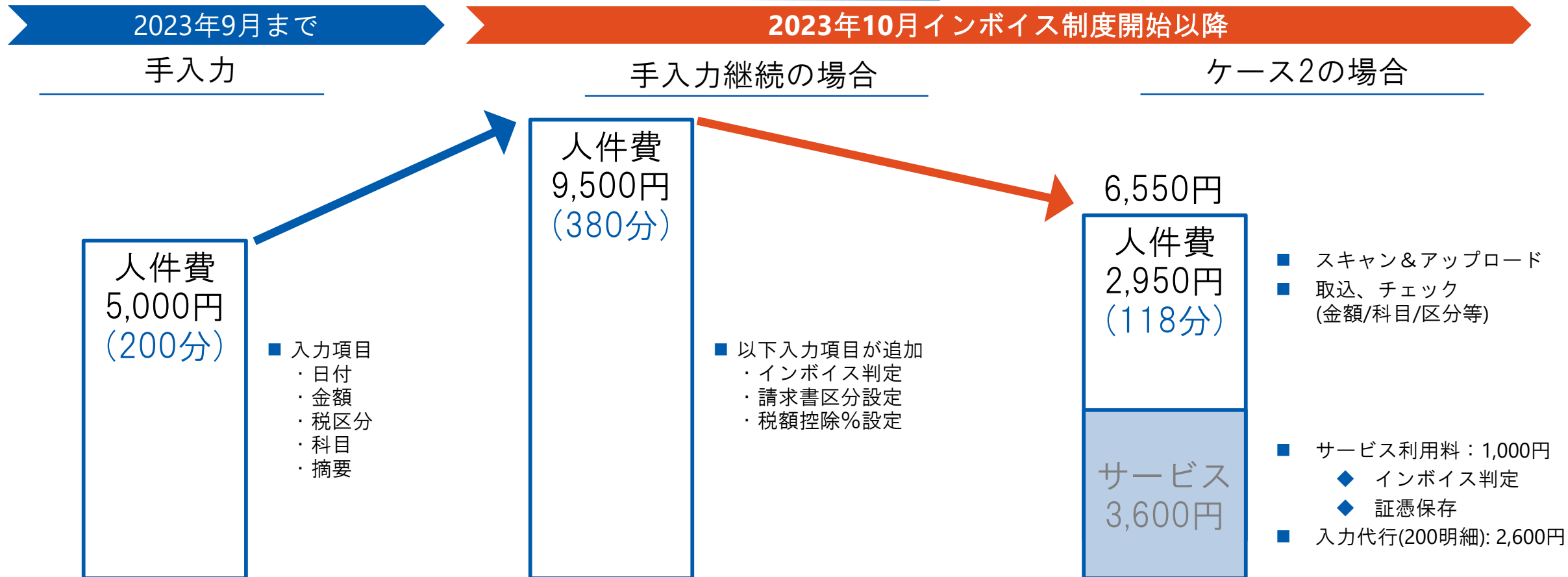


*AI-OCRは、当面の間、無料提供を予定しております。一定の利用枚数を超える場合には別途課金が発生する等の変更を行う可能性があります。

事務所経営へのインパクト(ケース2の場合(弥生試算))

- 記帳業務に係る総費用を微増に抑えることで、顧問料交渉内容により、顧問先あたり収支の改善を目指す

記帳業務のコスト構造の変化



ケース別での価値と対価(顧問先単位)

		システム導入なし	ケース1 顧問先でスマート証憑管理をご利用いただく場合	ケース2 事務所で証憑データ化サービスをご利用いただく場合
提供価値	文字入力の自動化	手入力	自動 (AI-OCR)	自動 (弊社で入力代行)
	インボイス判定	目検	自動	
	電子取引の保存	索引簿で対応	スマート証憑管理	
必要な費用	料金*	-	<ul style="list-style-type: none"> 記帳代行支援サービス 月額基本料金 ：1,000円*/顧問先 AI-OCR利用料 ：無料** /証憑 	<ul style="list-style-type: none"> 記帳代行支援サービス 月額基本料金 ：1,000円*/顧問先 証憑データ化利用料 ：18円*** /明細

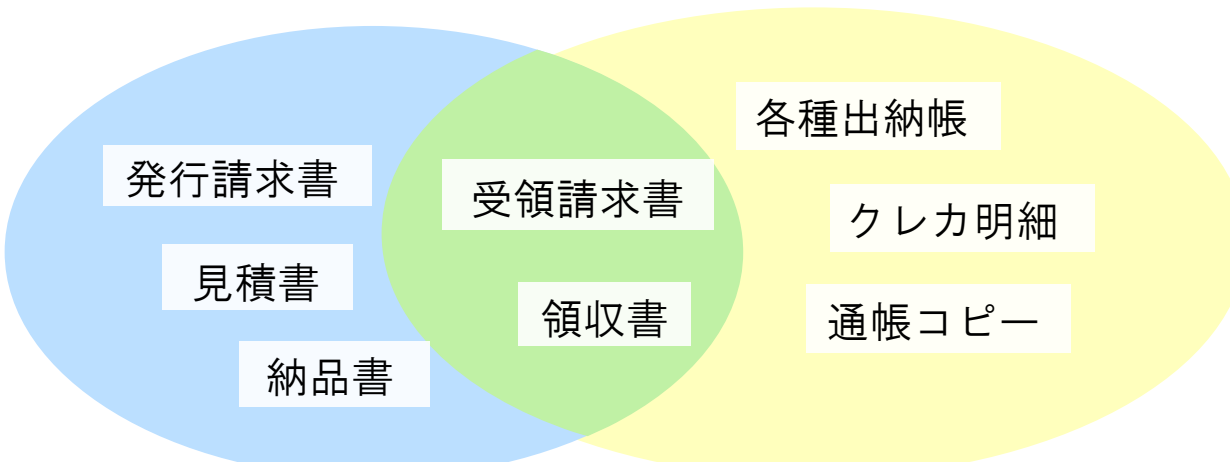
*月額基本料金10,000円で、10社にライセンス割り当てした場合を想定

**AI-OCRは、当面の間、無料提供を予定しております。一定の利用枚数を超える場合には別途課金が発生する等の変更を行う可能性があります。

***1顧問先あたり最大1000円off(55明細相当)する記帳代行効率化CP実施中。なお、小書き入りの領収書は25円/明細です

サービスの使い分け

■ 事務所の状況によって使い分けが可能

	スマート証憑管理	証憑データ化サービス
データ化精度	機械的な読み取りのため、証憑によっては精度が低い	オペレーターが入力、 99%以上の精度でデータ化
納期	その場で仕訳化	1営業日
対応証憑	 <p>発行請求書 見積書 納品書</p> <p>受領請求書 領収書</p> <p>各種出納帳 クレカ明細 通帳コピー</p>	

「記帳代行支援サービス」ご利用料金

「記帳代行支援サービス」ご利用料金(1/2)

- 会計事務所にご負担いただく基本料金は1000円/顧問先(10顧問先で利用の場合)
 - ◆ お値引き適用で証憑データ化ご利用料金(@18円)も 約55明細分が無料に
- まずは**最大3ヵ月ご利用可能な無料体験プラン**をお試しく下さい
 - ◆ 顧問先5社/月のお試しが可能

	有償プラン (税抜)	
基本料金(月額)	1ヶ月	10,000円 (10顧問先分の記帳代行ライセンス含)
追加ライセンス料金(月額)	1顧問先	500円～900円*1
証憑データ化料金	1顧問先あたり 55明細を超えると 1明細*3	18円*2

*1 本サービスをご利用いただくには、顧問先毎にライセンスが必要です。11件分以上のご利用は追加ライセンス料が発生します

*2 小書き入りの領収書は25円/明細です。

*3 証憑データ化料金値引き(1顧問先あたり最大1000円off) 適用

「記帳代行支援サービス」ご利用料金(2/2)

- 追加ライセンスは、導入顧問先数に応じてディスカウント
- 50ライセンス(L)利用の場合、
 - ◆ 10L(基本料 10,000円)+(20L×900円)+(20L×800円)=44,000円/月

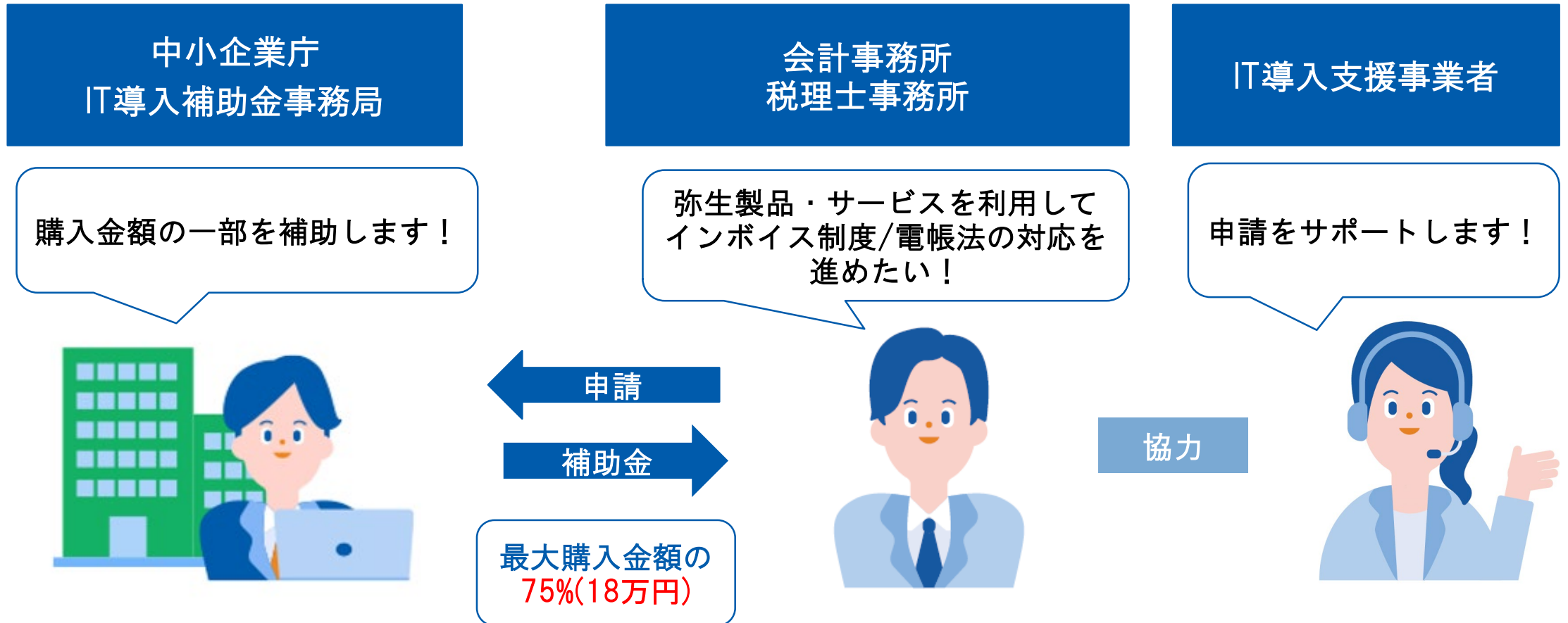
契約ライセンス数別ディカウントテーブル(月額)

201～					@500円
101～200			@600円	@600円	@600円
51～100		@700円	@700円	@700円	@700円
31～50		@800円	@800円	@800円	@800円
11～30	@900円	@900円	@900円	@900円	@900円
1～10	基本料金 10,000円 (10顧問先分含む)				

IT導入補助金/各種キャンペーン

IT導入補助金の活用でお得に法令対応 & 業務効率化が可能

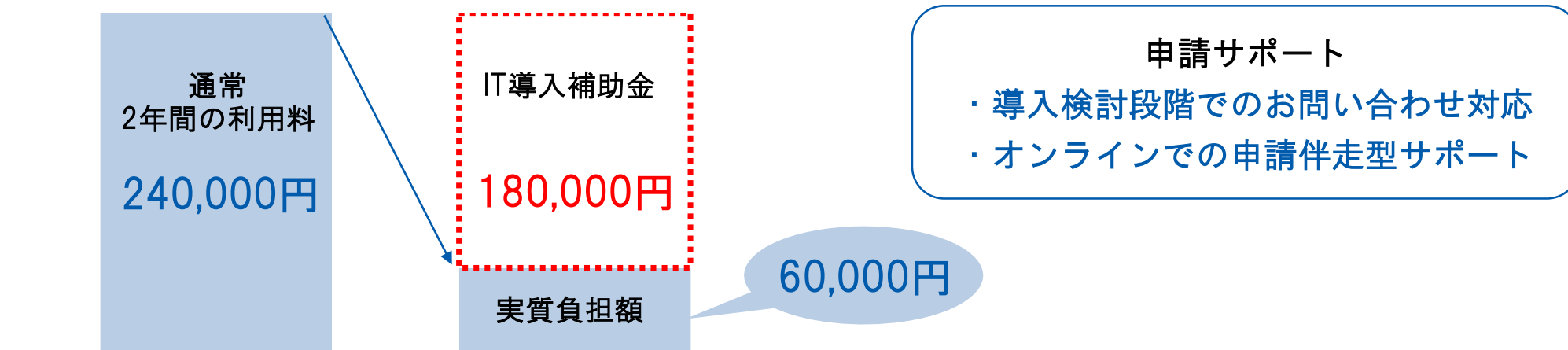
- 「IT導入補助金」の活用により、弥生製品・サービスを利用した法令対応、業務効率化をお得に進めていただけます



【IT導入補助金】インボイス制度/電帳法 法令対応パック

- 記帳代行顧問先の法令対応に必要な「記帳代行支援サービス」をお得にご利用いただけるパッケージ

「インボイス制度/電帳法 法令対応パック」で利用料が1/4に！



IT導入補助金に関する詳細情報は特設ページをぜひご覧ください
<https://www.yayoi-kk.co.jp/pap/lp/kichodaiko/ithojo.html>



※IT導入補助金交付までに、記帳代行支援サービスの利用契約のない方が対象です。

ライセンス割引キャンペーン

- **先着100事務所限定!** 「記帳代行支援サービス」の追加ライセンス料金を期限無制限で割引するキャンペーンを実施中
 - ◆ 「インボイス制度/電帳法 法令対応パック」との併用も可能
- 特典内容
 - ◆ 100-399ライセンス利用合意：30%off
 - ◆ 400-499ライセンス利用合意：40%off
 - ◆ 500ライセンス以上利用合意：50%off
- キャンペーンに関する詳細情報は特設ページをぜひご覧ください



記帳代行支援サービス
ライセンス割引キャンペーン

先着100事務所限定で期限までのキャンペーン申し込みにより、
記帳代行支援サービス 追加ライセンス料金を **期限無制限で割引**

期限
2023年
7月31日



※既に記帳代行支援サービス有償プラン契約済みの方、または記帳代行支援サービス有償プランをこれから申し込む方が対象です。

オンライン無料相談会のご案内

- お悩みをお持ちの方はオンライン無料相談会へお申し込みください
 - ◆ 法令対応方針や現状をお伺いの上、サービスのご提案、導入支援を実施いたします



法令改正対応

記帳業務効率化

IT導入補助金



QRコードから お気軽にお申し込みください

弥生の電帳法/インボイス制度対応 最新情報

第2部 デモンストレーション

弥生PAPカンファレンス 2023 春

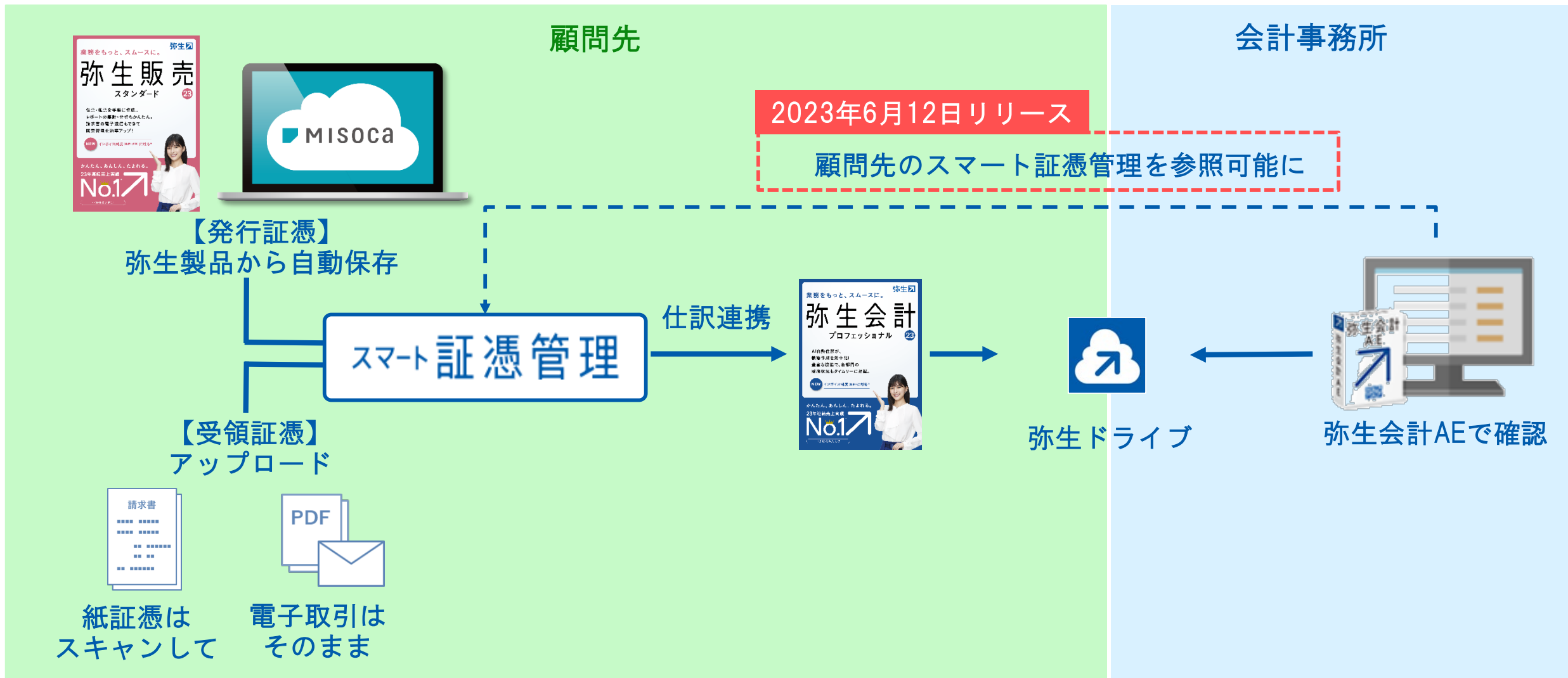
弥生株式会社

マーケティング本部

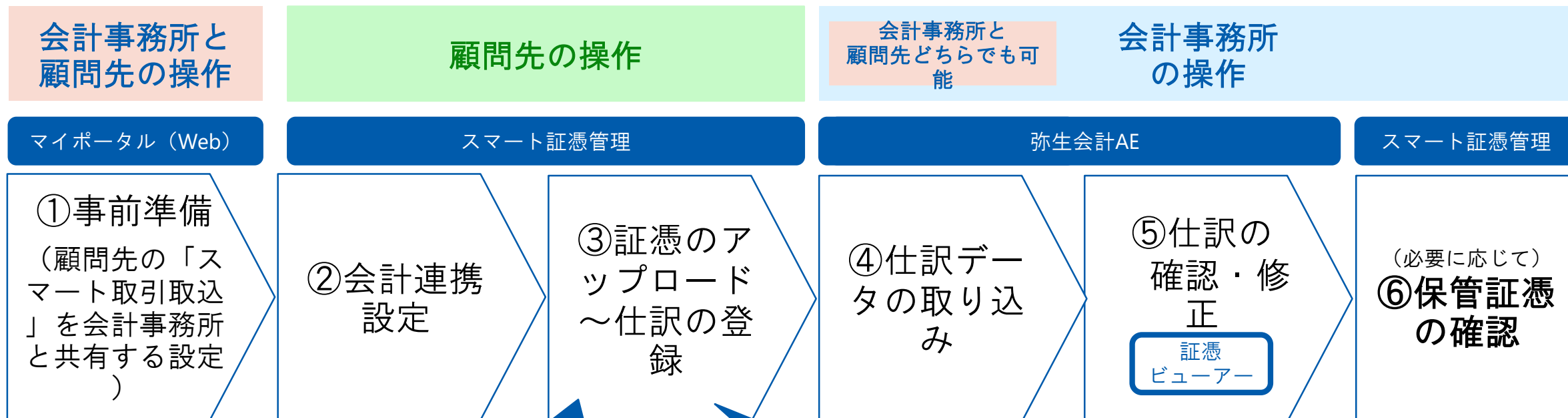
自計化のデモンストレーション

本日より紹介する業務パターン

- 以下の運用フローに沿ってイメージをご紹介



デモの流れ（自計化顧問先の運用例）



・ 「電子取引データ保存」における検索項目のチェック

※電帳法種別「スキャナ保存」選択時はスキャナ保存要件のチェック

・ AI-OCRによる読み取り

・ インボイス判定

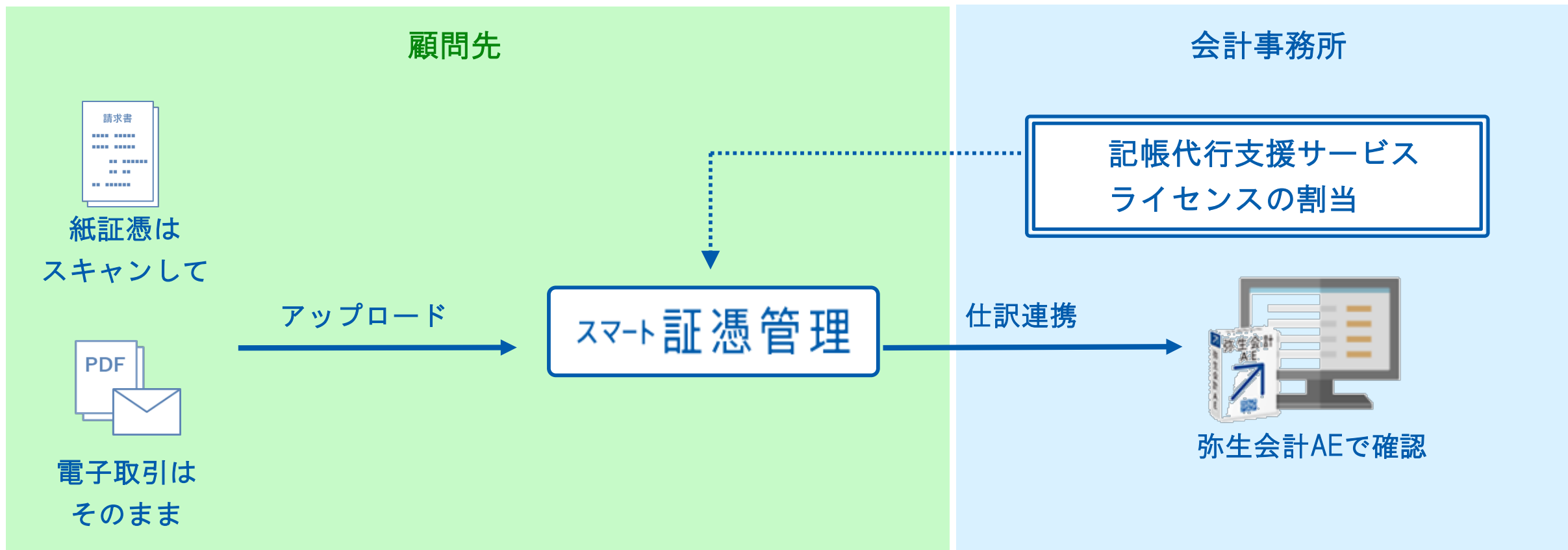
記載要件
税率ごとの端数処理
登録番号の实在性/有効性

記帳代行のデモンストレーション

ケース1：顧問先からアップロード

2023年6月12日リリース

■ 顧問先がスマート証憑管理へ証憑をアップロード、会計事務所で仕訳取込



顧問先によっては…

- ・ 顧問先の業務フローを変えるのが難しい
- ・ スキャンやアップロードをお願いしづらい



業務実態を踏まえた現実的な選択肢を

次のスライドでご紹介

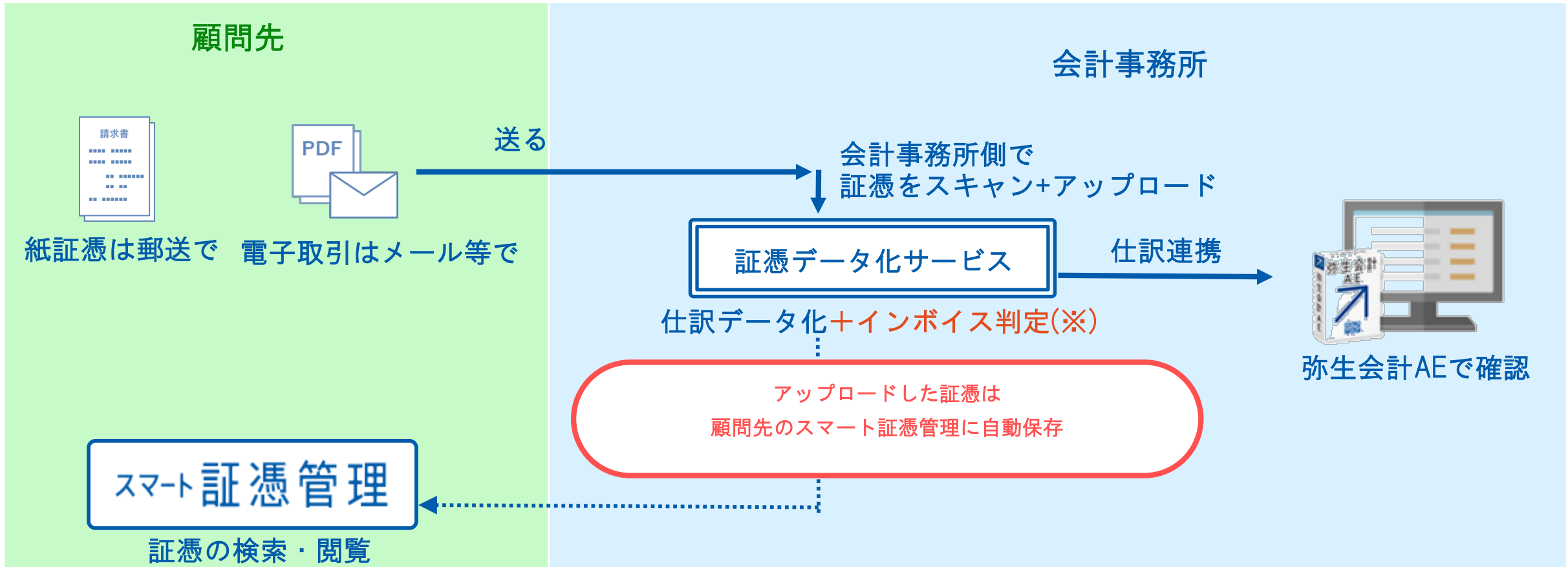
※会計事務所側で、代行してスマート証憑管理にアップロードすることも可能

© 2023 Yayoi Co., Ltd. All rights reserved.

本日より紹介する業務パターン

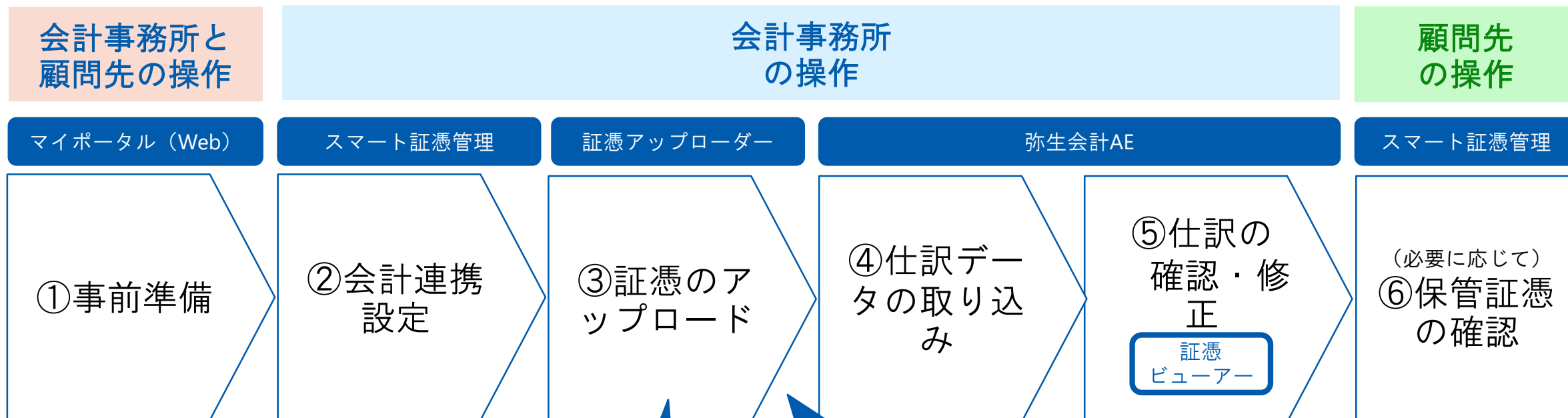
2023年6月12日リリース

- 以下の運用フローに沿ってイメージをご紹介



※登録番号の实在性/有効性を判定

デモの流れ（記帳代行顧問先ケース 2 の運用例）



スキャナ
保存要件
のチェッ
ク

- ・オペレータによる入力
- ・インボイス判定※
登録番号の実在性/有効性

※ 「証憑データ化サービス」
では、オペレータが入力し
た登録番号をもとに、スマ
ート取引取込で適正性判定
を行います。

弥生PAP会員インタビュー

- 法令対応のためのソリューションが数多くある中で、最適な選択肢を決めることに取り組んでいる弥生PAP会員の取り組みをご紹介します
- サン共同税理士法人(近藤 様)
 - ◆ 所在地：東京都港区 他全国に10拠点
 - ◆ 設立年：2016年
 - ◆ 職員数：120名

インタビューのサマリー

- 第一に今回の法令対応により起こりうる事務所側の課題、顧問先側の課題について双方で共通認識を持つためにしっかりと会話する
- その課題を解決する手段としてのソリューションが何か？を考える

まずは製品を使ってみる
使いながら事務所側の業務を柔軟に変えていくことが必要

ご支援内容

導入プランニング

■ 弥生の営業担当が、PAP会員の皆様の生産性向上の取り組みを伴走支援します

←カンファレンス春→

インボイス制度施行

改正電帳法有恕措置解除



1 試行展開

- ✓ インボイス制度への業務・システム化対応方針決定
- ✓ 記帳代行支援サービスの試用
 - ✓ 証憑データ化サービス
 - ✓ 口座連携サービス
- ✓ スマート証憑管理の試用
 - ✓ 事務所での自社利用
 - ✓ 自計顧問先での試用

【職員向け研修会①】

制度施行前後での事務所業務変化点と新・業務運用の研修

ケース別の導入顧問先選定、及び顧問料交渉方針検討のご支援

2 業務利用(先行展開)

- ✓ 顧問先での新業務運用試行
 - ✓ 自計顧問先へのスマート証憑管理の活用促進
 - ✓ 代行顧問先へのスマート証憑管理ライセンス割当てと導入・利用指導(ケース1)
 - ✓ インボイス/電帳法対応としての証憑データ化サービスの利用開始(ケース2)

【職員向け研修会②】

記帳代行ライセンス割当て、初期設定方法等の導入研修

職員、及び顧問先*へスマート証憑管理の利活用研修のご支援

3 業務利用(本格展開)

- ✓ 導入顧問先での効果検証
- ✓ 検証を踏まえた導入顧問先以外の全顧問先への本格的な面展開
- ✓ 生産性向上効果拡大
- ✓ 新しいチャレンジへの取り組み(高付加価値業務へのシフト等)

*100ライセンス以上でご導入いただく場合(集合研修等を想定)

「お役立ちガイド」「あんしんガイド」を通じた情報提供

■ インボイス制度・電子帳簿保存法 顧問先対応のためのお役立ちガイド

- ◆ 会計事務所に対して、顧問先に説明する際にご活用いただけるお役立ち情報を提供
- ◆ <https://www.yayoi-kk.co.jp/pap/service/efficiency/invoice/>

■ 2大改正あんしんガイド

- ◆ 弥生製品ユーザーに対して、業務対応の準備を促進
- ◆ <https://www.yayoi-kk.co.jp/pap/service/efficiency/invoice/>



オンライン無料相談会のご案内

- お悩みをお持ちの方はオンライン無料相談会へお申し込みください
 - ◆ 法令対応方針や現状をお伺いの上、サービスのご提案、導入支援を実施いたします



法令改正対応

記帳業務効率化

IT導入補助金



QRコードから お気軽にお申し込みください

インボイス制度/電帳法対応、その先へ

弥生PAPカンファレンス 2023 春

弥生株式会社

執行役員

マーケティング本部 副本部長

加藤 健一

制度対応に向けた足元での動き

■ 顧問先の動向

- ◆ 各社製品の制度対応がきっかけとなり、**より切迫感をもって対応検討**を始めだした
- ◆ ITベンダーから、法令対応としては**過剰な製品・サービス等の売り込み**を、事務所の預かりしらないところで受けるケースも
- ◆ 顧問税理士に制度対応について相談するも、納得する回答を得られず、これを契機に、**税理士替えを検討する動き**もみられる

■ 会計事務所の動向

- ◆ 法令対応に伴う業務負荷増への**漠然とした不安感**がある一方で、具体的な業務・システム対応まで踏み込めていない
- ◆ 労働関連法規の改正、働き手の意識の変化等環境与件の変化を受け、**人材採用・定着化に関する課題**が、より大きなものに
- ◆ 多くの事務所が顧問料値上げする意向も、**交渉時期やシナリオは決めきれていない**



業務・システム対応、顧問料交渉ともに、いよいよ検討の最終段階へ

改めて、制度対応で目指したいこと

業務の在り方を変えていく

■ 証憑の管理がより重要に

- ◆ これまでは、帳簿が正、証憑は必要な時に参照できればよいという位置づけ
- ◆ これからは、仕入税額控除をとるためには**適格請求書の保管・管理**が必要

■ 自動化できる業務は自動化する

- ◆ インボイス制度においては、仕訳入力の前に**適格/非適格の確認が不可欠**
 - ・ しかし、人の目で複数項目を確認するのは、効率が悪く、またミスも多発しかねない
- ◆ 適格/非適格の確認や、**抽出されたデジタルデータに基づき仕訳を自動化する仕組み**等の活用で、業務効率化を実現したい

事務所の経営課題解決の契機に

■ 働きやすい業務環境を整える

- ◆ 制度対応は、現状の業務モデルを前提に、**職員の努力だけで吸収可能なレベルを超えている**と考えるべき
- ◆ 上手にシステムを活用することで、働きやすい業務環境を整え、採用や定着化等の**人に関わる課題解決**を目指したい

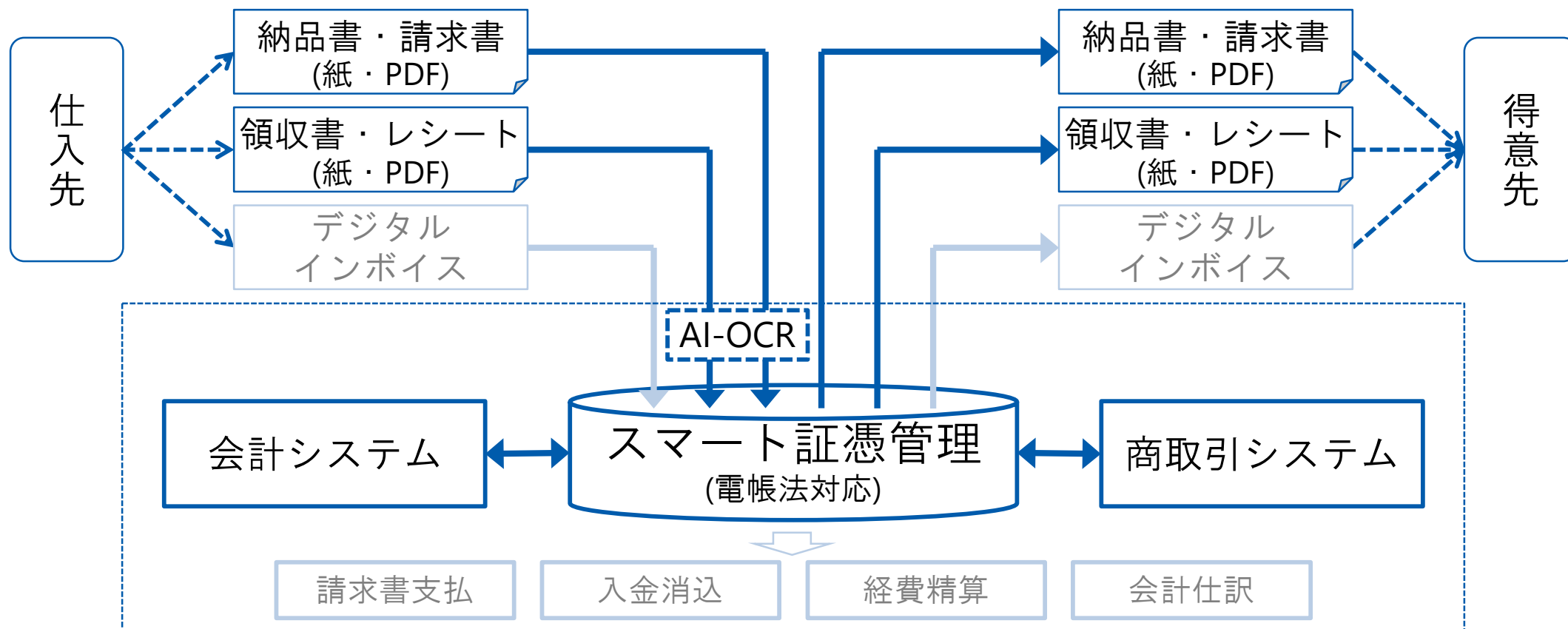
■ 顧問料見直しの機会に

- ◆ 制度対応に伴う記帳業務の工数は、**制度前後比で1.5~2倍まで膨らむ**可能性
- ◆ システム対応方針を決めて、ケース別に**シナリオを持って顧問料交渉を行う**ことが、価格交渉の成功確率を高める第一歩

制度対応は、「スマート証憑管理」が解決

- 業務・システム対応は、インボイス制度・電帳法対応と同時に後続業務を自動化する「スマート証憑管理」で解決

◆ 代行顧問先へも2023年6月12日より提供開始



顧問料交渉は、シナリオを持って戦略的に

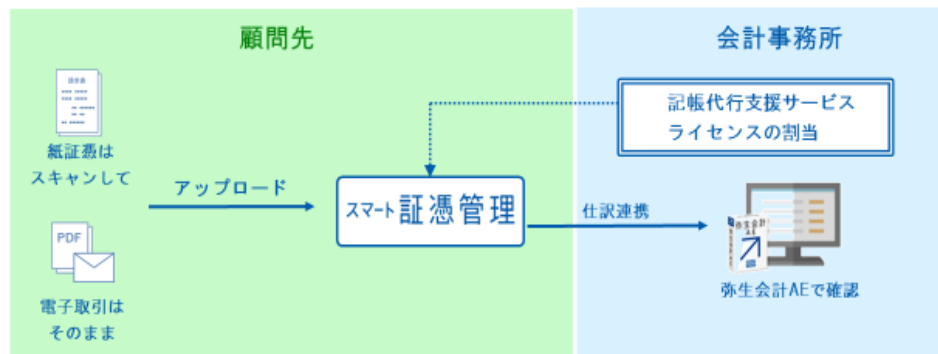
■ 記帳代行顧問先との顧問料交渉のポイントは**複数の対応オプションを持つこと**

記帳代行先の
新・業務モデル

ケース1：顧問先からアップロード

2023年6月12日リリース

■ 顧問先がスマート証憑管理へ証憑をアップロード、会計事務所で仕訳取込



顧問先によっては…
・顧問先の業務フローを変えるのが難しい
・スキャンやアップロードをお願いしづらい

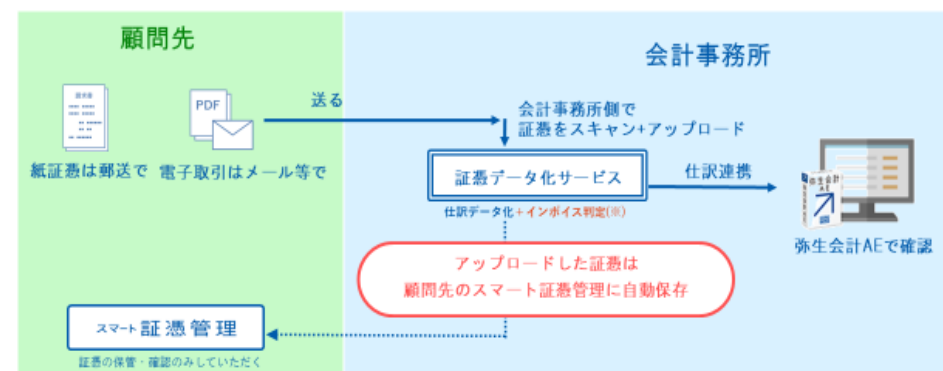
業務実態を踏まえた現実的な選択肢を
次のスライドで紹介

※会計事務所側で、代わってスマート証憑管理にアップロードすることも可能
© 2023 Yajoi Co., Ltd. All rights reserved.

ケース2：証憑データ化サービスを利用

2023年6月12日リリース

■ これまでの顧問先の業務フローを変えることなく、法令改正に対応可能



※インボイスの登録番号を自動で読み取り、登録番号の実在性/有効性を判断予定

© 2023 Yajoi Co., Ltd. All rights reserved.

制度前後での
コスト変化
(200明細の場合)

■ 人件費 ■ 人件費+サービス利用料
5,000円 ⇒ 3,950円(2,950円+1,000円*)
(200分) (118分)

制度前後での
顧問料交渉方針

維持

■ 人件費 ■ 人件費+サービス利用料
5,000円 ⇒ 6,550円(2,950円+3,600円*/**)
(200分) (118分)

値上げ

*AI-OCRは、当面の間、無料提供を予定しております。一定の利用枚数を超える場合には別途課金が発生する等の変更を行う可能性がございます。

**証憑データ化利用料は18円/明細です。1顧問先あたり最大1000円off(55明細相当)する記帳代行効率化CP実施中。なお、小書き入りの領収書は25円/明細です

弥生は両輪で着実に推進

足元での 法令改正対応 & 業務効率化

- お客さまが支障なく業務を進められるように着実に対応
- お客さまと会計事務所の業務効率化を着実に進める

未来に向けた 業務のデジタル化

- デジタル化によって事業者の業務の圧倒的な効率化を実現する
 - ◆ 構造化されたデータのやり取りによって、受領者が後工程をデジタルで処理することを可能にする

未来のデジタル化をしっかりと見据えながら、
今できる業務効率化を着実に進める

デジタルインボイスが実現すること

法令改正対応

■ 適格請求書等保存方式への対応

- ◆ 法令上の請求書等(インボイス、返還インボイス等)を識別できる
- ◆ 登録番号や適用税率、消費税額といった法令上必要な事項を記載できる

■ 日本の業務慣行への対応

- ◆ 日本の一般的な業務に対応する
- ◆ 複数の納品取引を一つのインボイスに合算することにも対応(合算請求書)

業務のデジタル化

■ インボイスのデジタル化

- ◆ デジタルインボイスの発行と受領
- ◆ デジタルインボイス(写し含む)の保存

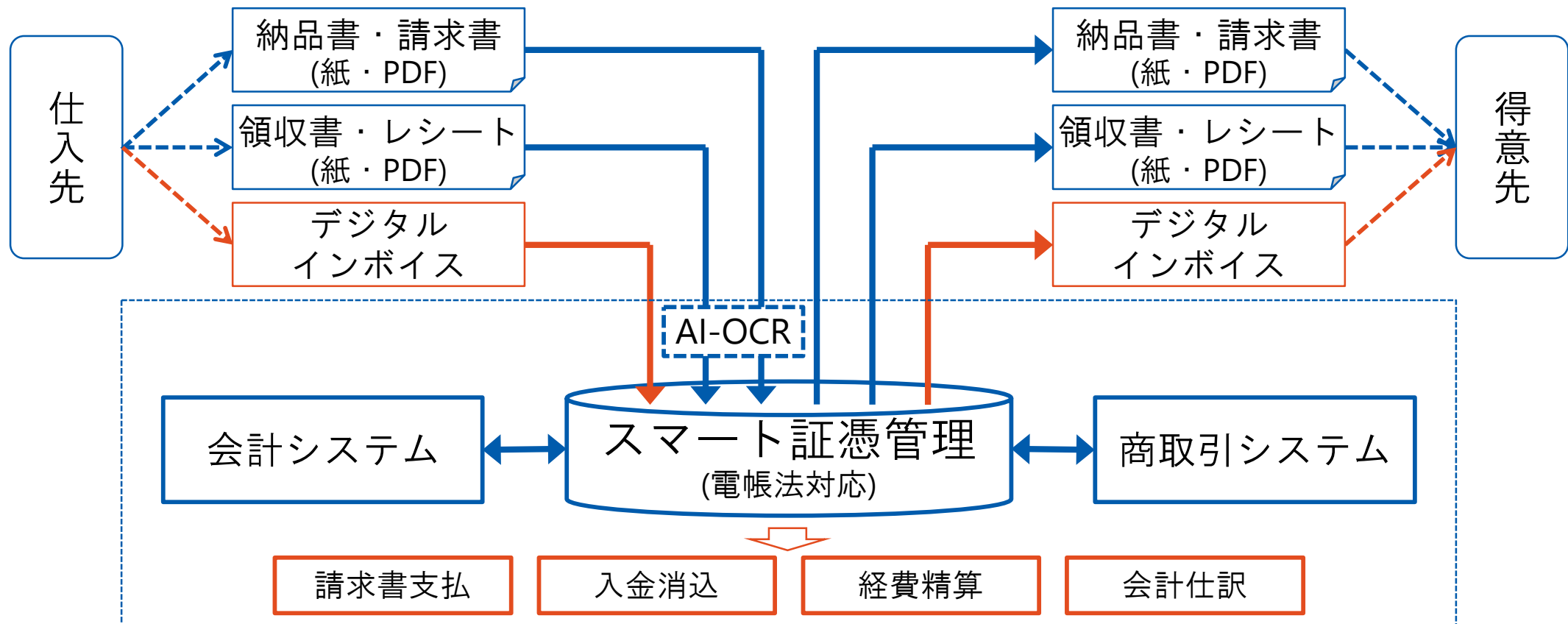
■ 後続業務の効率化

- ◆ 会計業務の効率化
 - ・ インボイスの発行・受領に基づいて自動仕訳
- ◆ 支払処理の効率化
 - ・ 受領したインボイスに基づいて支払処理を効率化
- ◆ 入金消込業務の効率化
 - ・ 発行したインボイスと、入金を自動で消込

「スマート証憑管理」がデジタル化への入り口に

- 「スマート証憑管理」は足元での法令対応と業務効率化を実現すると同時に、**未来に向けた業務のデジタル化への橋頭保**となる

- ◆ 紙、電子、デジタルが混在する業務環境において法令対応と業務の圧倒的効率化を実現



デジタルインボイスは実用化の段階に

- デジタル庁が主導し、Peppolをベースとした日本のデジタルインボイスの標準仕様の策定を進めてきた
 - ◆ EIPAは、民間の立場からデジタル庁による策定作業の支援を実施
- デジタル庁はPeppol BIS Standard Invoice JP PINT Version 1.0を公表
 - ◆ https://www.digital.go.jp/policies/electronic_invoice/
- Peppolのアクセスポイントとして活動するPeppol Access Point Providerの認定等手続きも進んでいる
 - ◆ 4月5日時点で27社が認定済み
- 標準仕様が公表され、アクセスポイントの認定も進んだことにより、ベンダー各社が正式サービスを提供することが可能になった*

弥生も
今夏に認定予定

* ただし、実際のサービス提供時期は提供ベンダーによって異なる

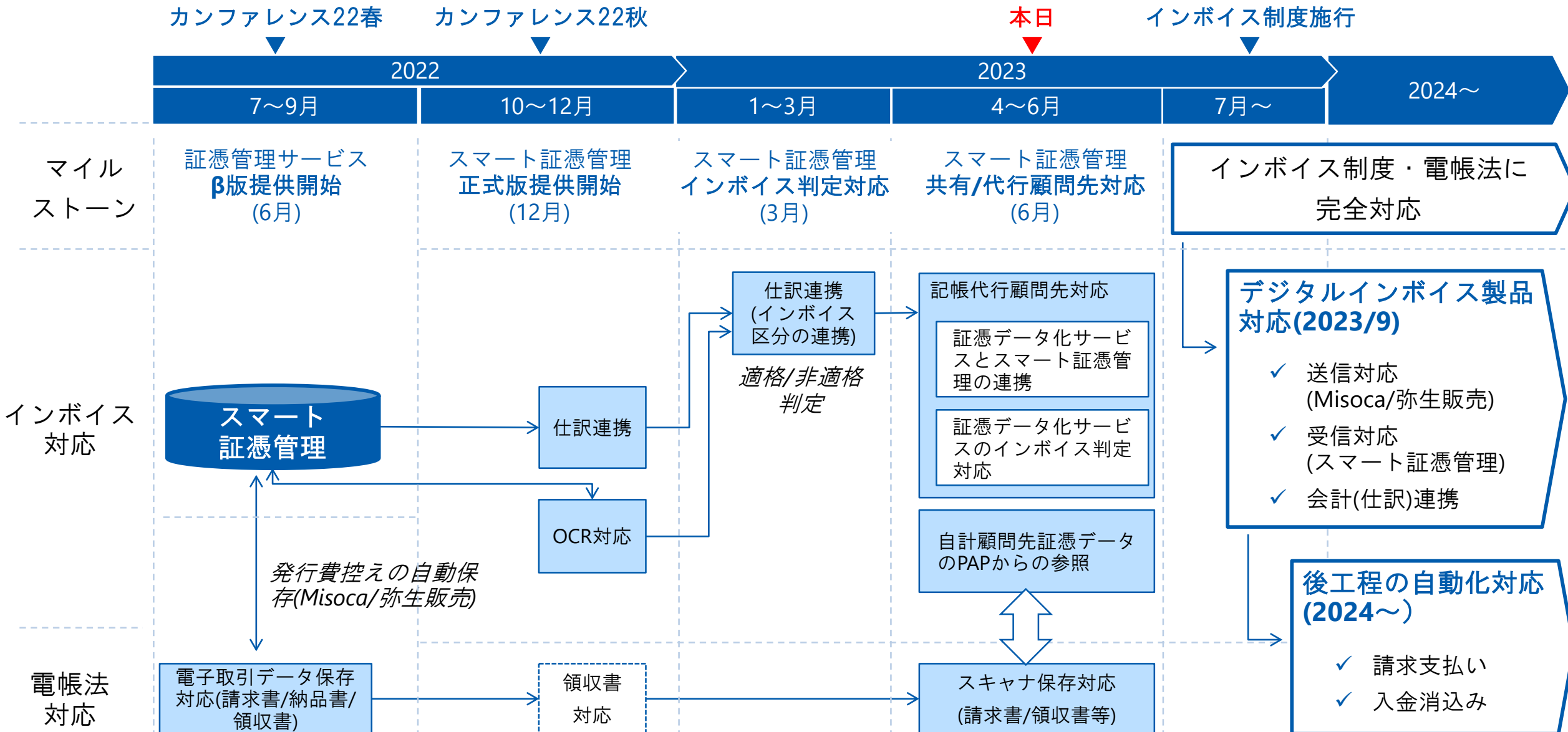
弥生製品のデジタルインボイスへの対応

- 2023年9月、弥生製品はデジタルインボイスの送受信に対応
 - ◆ スマート証憑管理：デジタルデータの保存・参照・検索 ⇒ 2023/9月対応
 - ◆ 弥生販売/MISOCA：デジタルインボイス送信機能対応 ⇒ 2023/9月対応

- 入金消込処理等、後工程の自動化による圧倒的な効率化も順次実現
 - ◆ 会計(仕訳)連携機能 ⇒ 2023年対応
 - ◆ 支払い処理の自動化 ⇒ 2024年対応
 - ◆ 入金消込処理の自動化（ZEDI対応を含む） ⇒ 2024年対応

- 自社発行の請求書も、段階的にデジタルインボイスに移行
 - ◆ デジタルインボイスの送信 ⇒ 2023年対応
 - ◆ デジタルインボイスの受信 ⇒ 2023年対応

弥生は、未来に向けた業務のデジタル化を着実に推進



足元の法令改正対応も、しっかり伴走支援します

■ 業務・システム対応でご不安な点は、弥生の担当者に、遠慮なく相談ください

←カンファレンス春→

インボイス制度施行

改正電帳法宥恕措置解除



1 試行展開

- ✓ インボイス制度への業務・システム化対応方針決定
- ✓ 記帳代行支援サービスの利用
 - ✓ 証憑データ化サービス
 - ✓ 口座連携サービス
- ✓ スマート証憑管理の試用
 - ✓ 事務所での試用
 - ✓ 自計顧問先での試用

【弥生の伴走支援①】

制度施行前後での事務所業務変化点
と新・業務運用の研修

ケース別の導入顧問先選定、及び顧問料交渉方針検討のご支援

2 業務利用(先行展開)

- ✓ 新業務モデルの先行展開
 - ✓ インボイス/電帳法対応としての記証憑データ化サービスの利用開始
 - ✓ 代行顧問先へのスマート証憑管理ライセンス割当(ケース1/2共通)
 - ✓ 代行顧問先でのスマート証憑管理の利用指導と試行(ケース1の場合)
 - ✓ 自計顧問先へのスマート証憑管理の活用促進

【弥生の伴走支援②】

職員への記帳代行ライセンス割当て、初期設定方法等の導入研修

職員、及び顧問先*へスマート証憑管理の導入・利用・定着化のご支援

3 業務利用(本格展開)

- ✓ 導入効果検証
- ✓ 全顧問先への面展開
- ✓ 生産性向上効果拡大
- ✓ 新しいチャレンジへの取り組み(高付加価値業務へのシフト等)

*100ライセンス以上でご導入いただく場合(集合研修等を想定)

【IT導入補助金】インボイス制度/電帳法 法令対応パック

- 記帳代行顧問先の法令対応に必要な「記帳代行支援サービス」をお得にご利用いただけるパッケージ

「インボイス制度/電帳法 法令対応パック」で利用料が1/4に！



IT導入補助金に関する詳細情報は特設ページをぜひご覧ください
<https://www.yayoi-kk.co.jp/pap/lp/kichodaiko/ithojo.html>



※IT導入補助金交付までに、記帳代行支援サービスの利用契約のない方が対象です。

「ライセンス割引キャンペーン」

- **先着100事務所限定！**「記帳代行支援サービス」の追加ライセンス料金を期限無制限で割引するキャンペーンを実施中
 - ◆ 「インボイス制度/電帳法 法令対応パック」との併用も可能
- 特典内容
 - ◆ 100-399ライセンス利用合意：30%off
 - ◆ 400-499ライセンス利用合意：40%off
 - ◆ 500ライセンス以上利用合意：50%off
- キャンペーンに関する詳細情報は特設ページをぜひご覧ください



The banner features a central illustration of a man and a woman in business attire standing in front of a computer monitor displaying a software interface. To the right, a yellow circular badge contains the text '期限 2023年 7月31日'. Below the illustration, the main title '記帳代行支援サービス ライセンス割引キャンペーン' is written in large, bold, blue characters. Underneath the title, smaller text reads: '先着100事務所限定で期限までのキャンペーン申し込みにより、記帳代行支援サービス 追加ライセンス料金を 期限無制限で割引'.

※既に記帳代行支援サービス有償プラン契約済みの方、または記帳代行支援サービス有償プランをこれから申し込む方が対象です。

あなたの事業コンシェルジュへ。

弥生 